

すべり角変更前後の津波高の比較

応力方向からすべり角を求めた場合とすべり角を 35° とした場合の津波高の比較図を以下に示す。

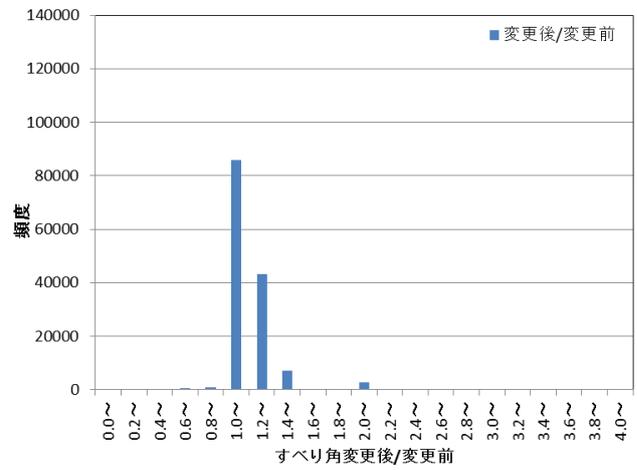
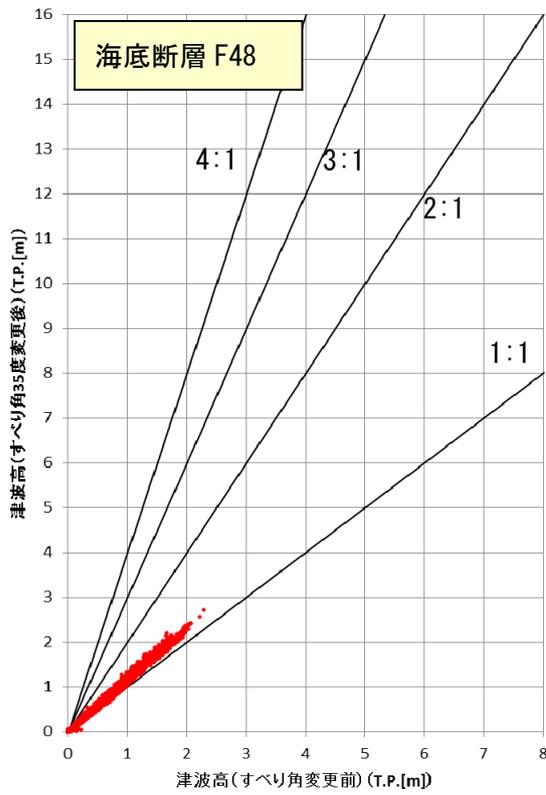
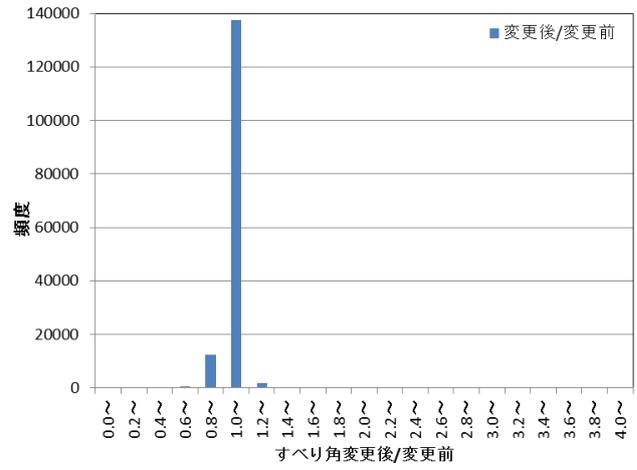
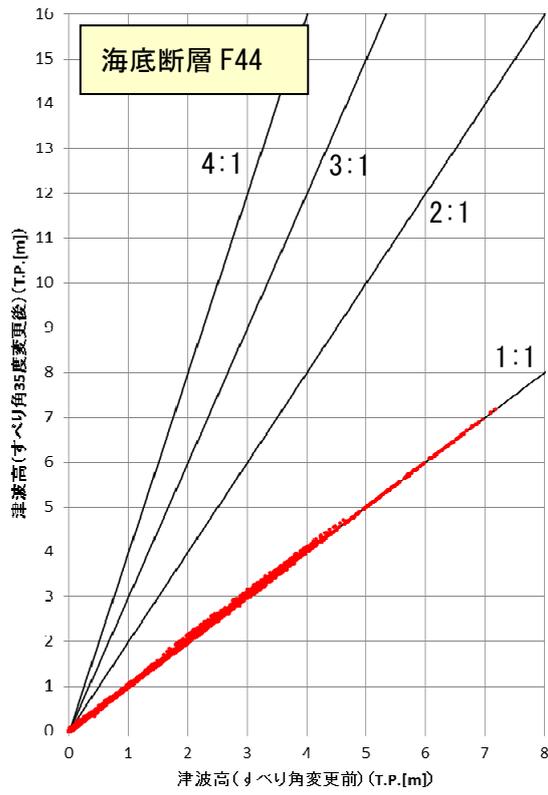


図 すべり角 35 度変更前後の津波高の比較

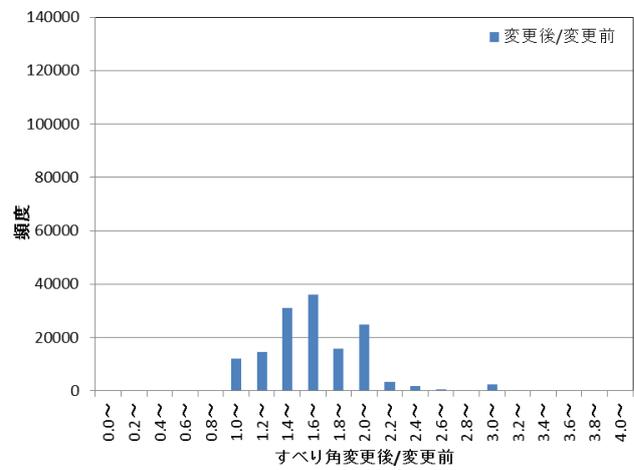
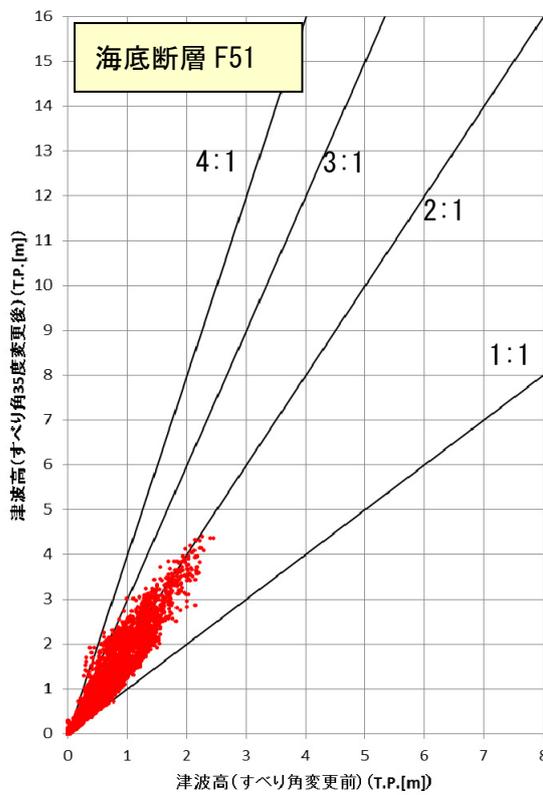
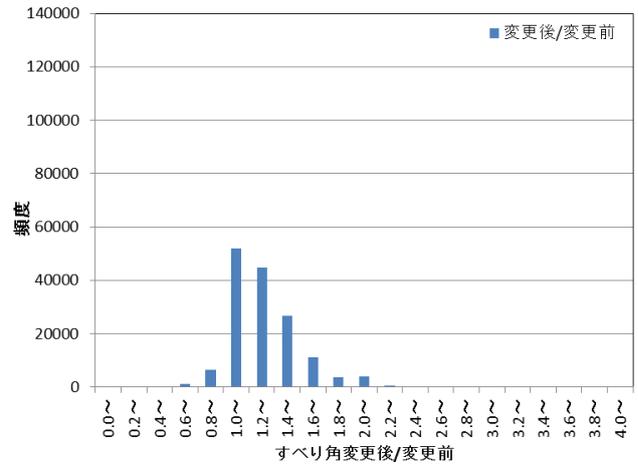
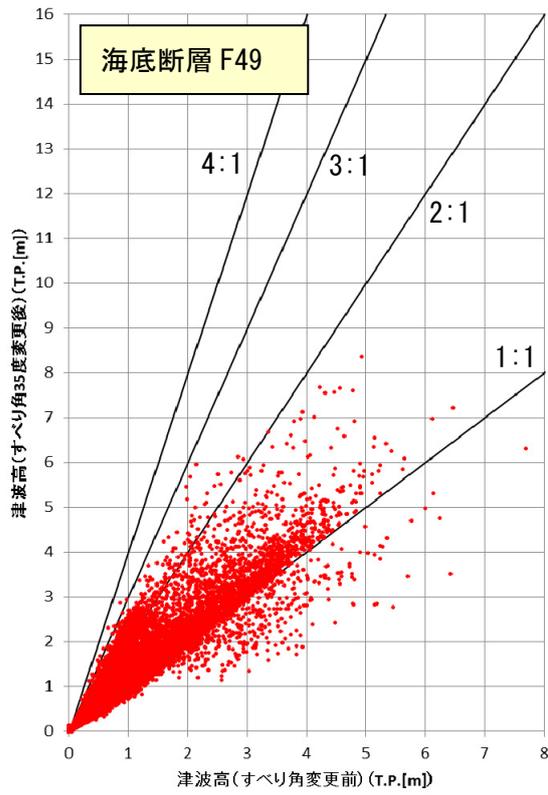


図 すべり角 35 度変更前後の津波高の比較

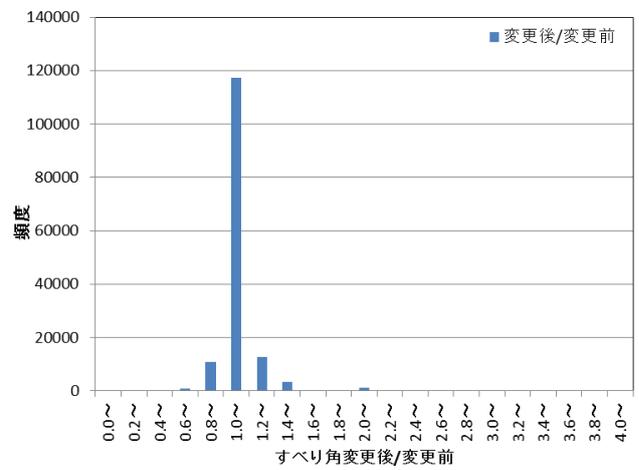
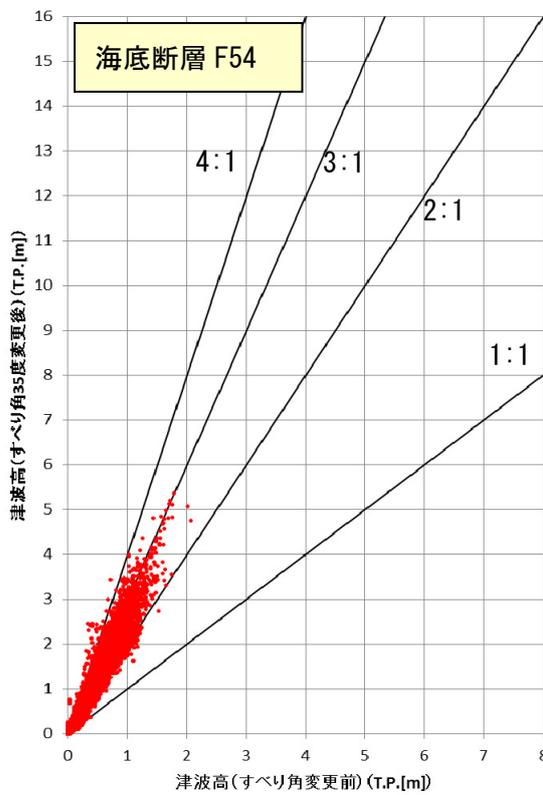
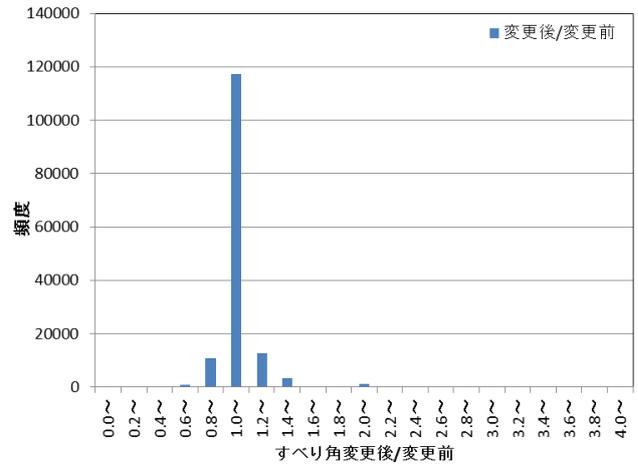
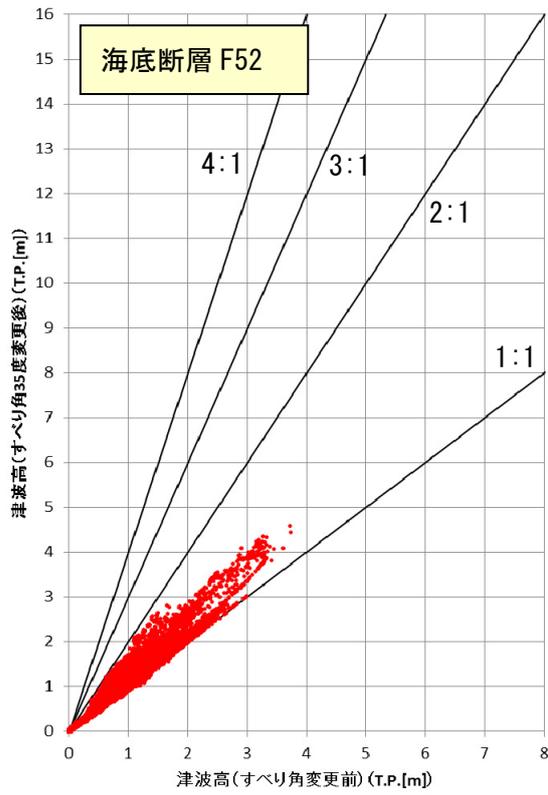


図 すべり角 35 度変更前後の津波高の比較

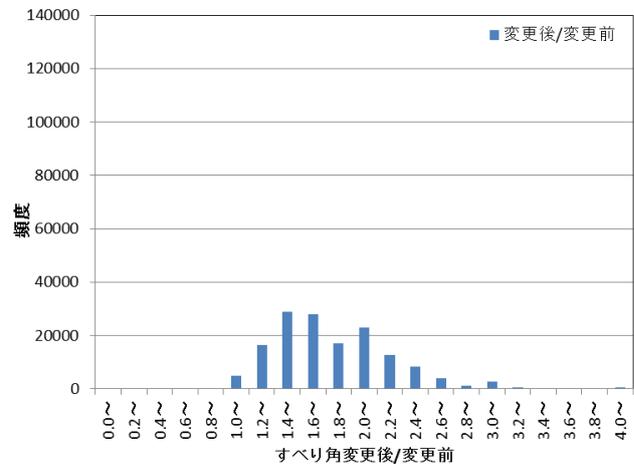
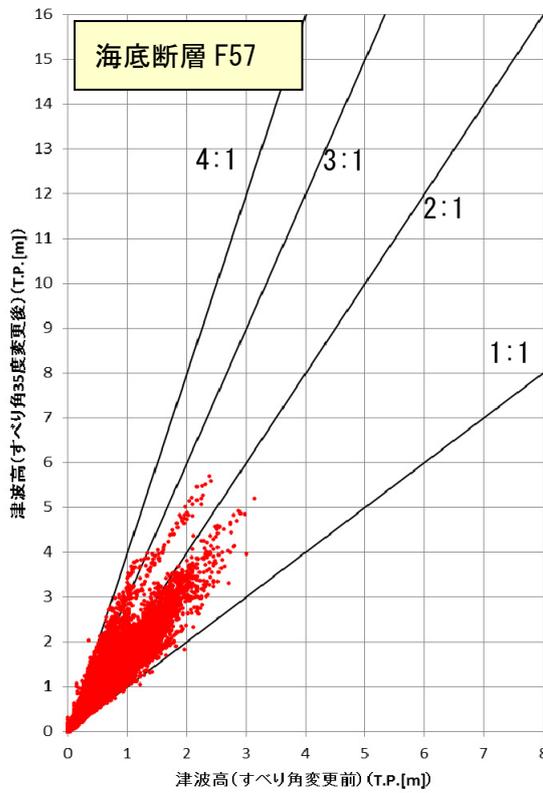
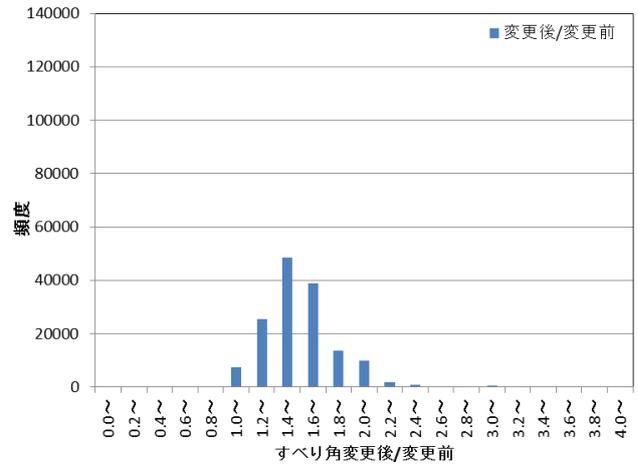
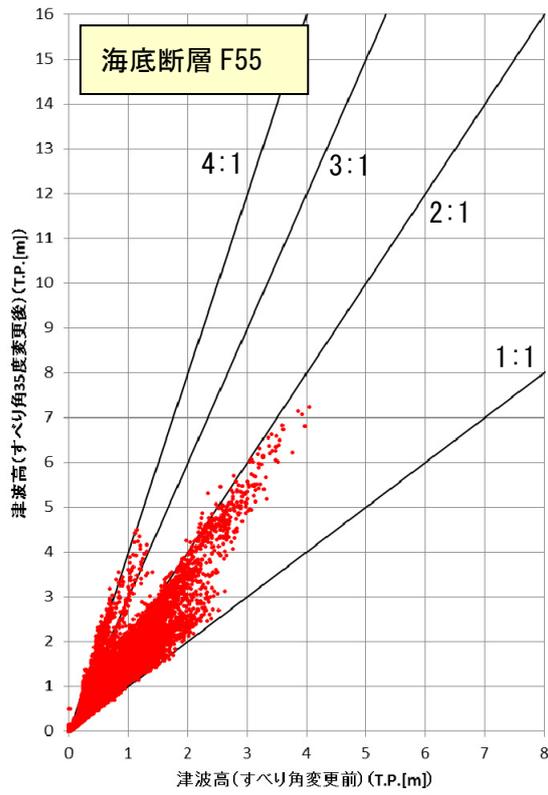


図 すべり角 35 度変更前後の津波高の比較

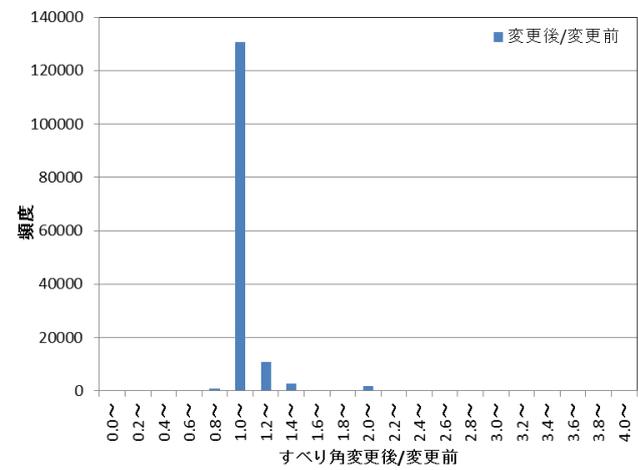
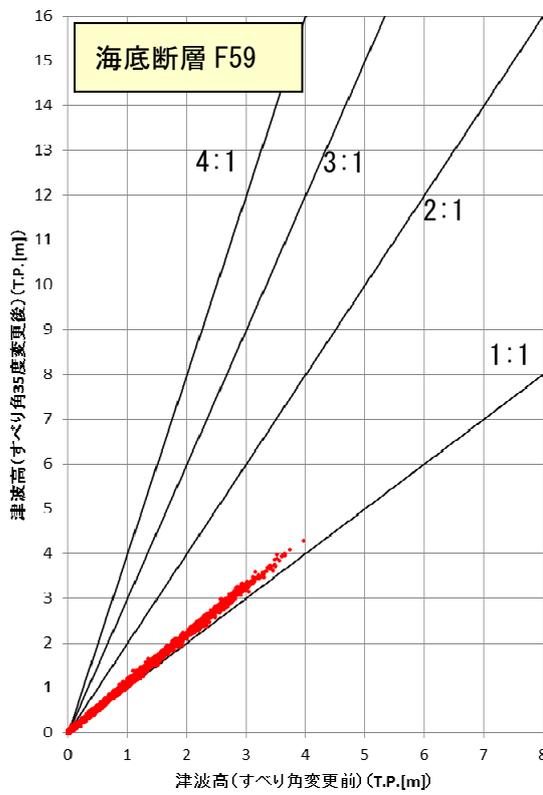
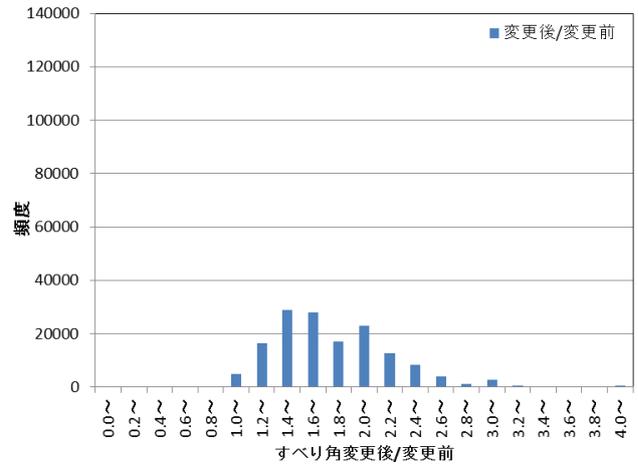
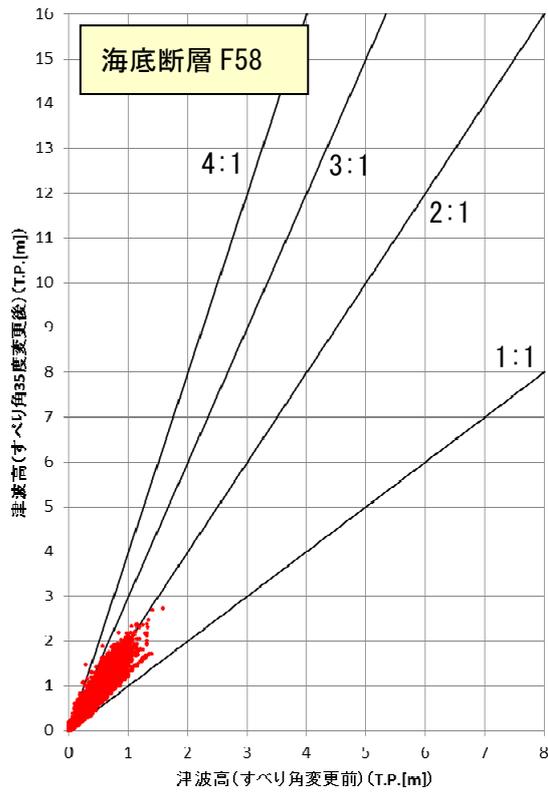


図 すべり角 35 度変更前後の津波高の比較

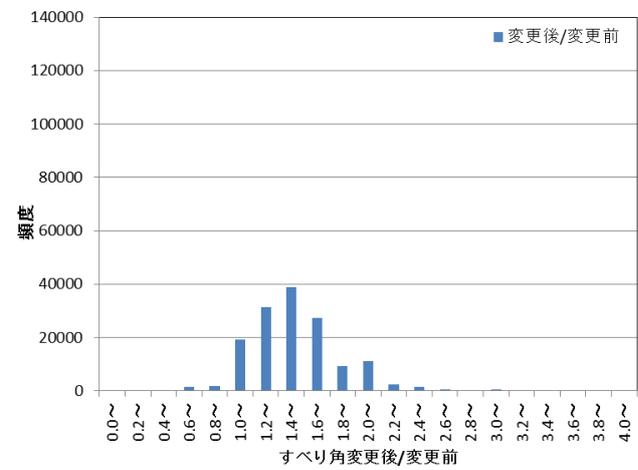
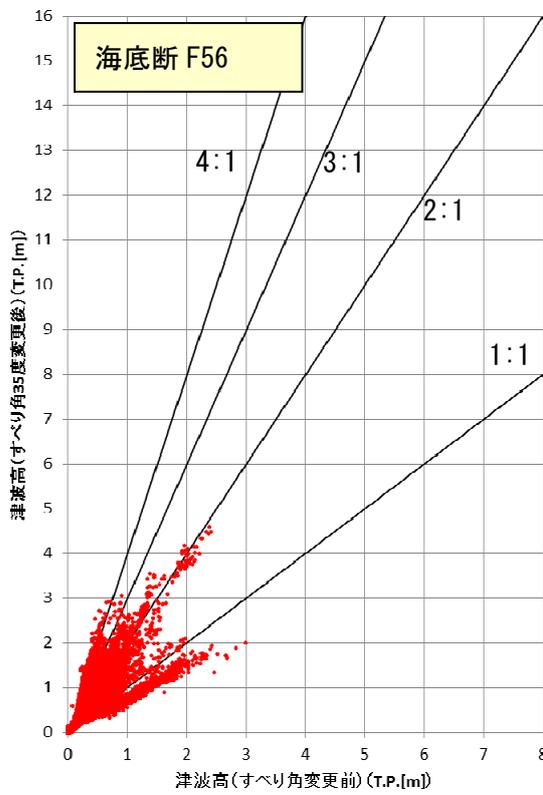
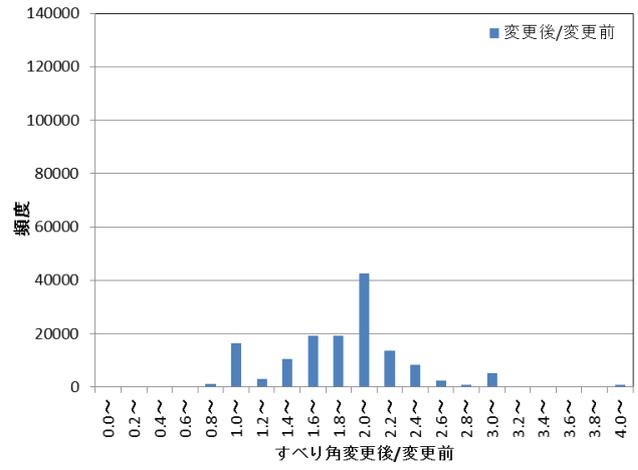
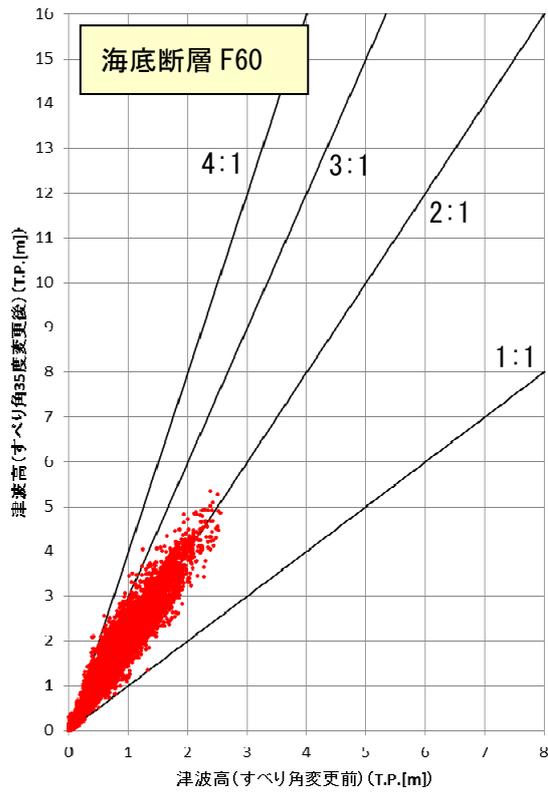


図 すべり角 35 度変更前後の津波高の比較

1993 北海道南西沖地震モデルによる計算結果と痕跡高との比較

以下のモデルによる計算結果と、1993 年北海道南西沖地震の奥尻島における津波痕跡高（浸水高）との比較を行った。

- F14（1993 モデル 2-1）および F15（1993 モデル 2-2）最大
- 高橋（1995） DCRC-26 モデル

比較に用いた津波痕跡高のデータは、東北大学の津波痕跡データベースの奥尻島における信頼度 A および信頼度 B の浸水高を用いた。ただし、信頼度 A と B について、比較的近距离内で浸水高の値が一致する場合、信頼度の低いデータを比較対象から除外して使用した。

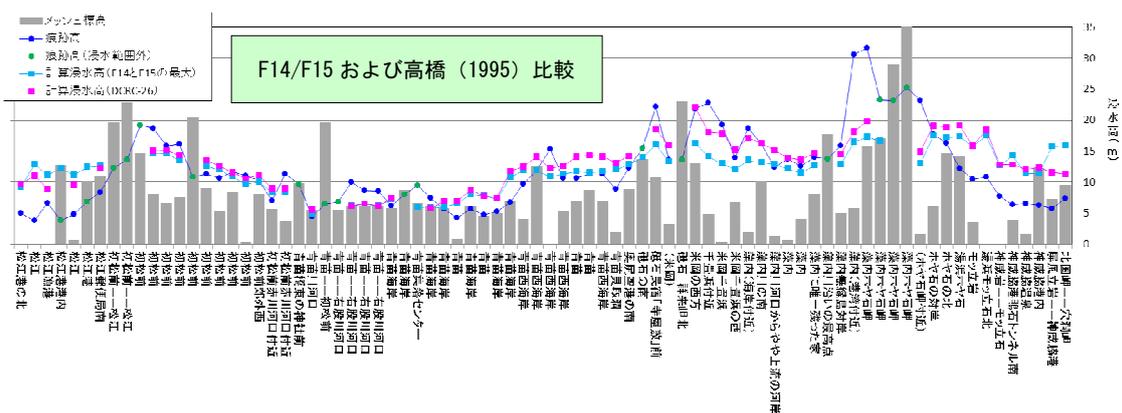
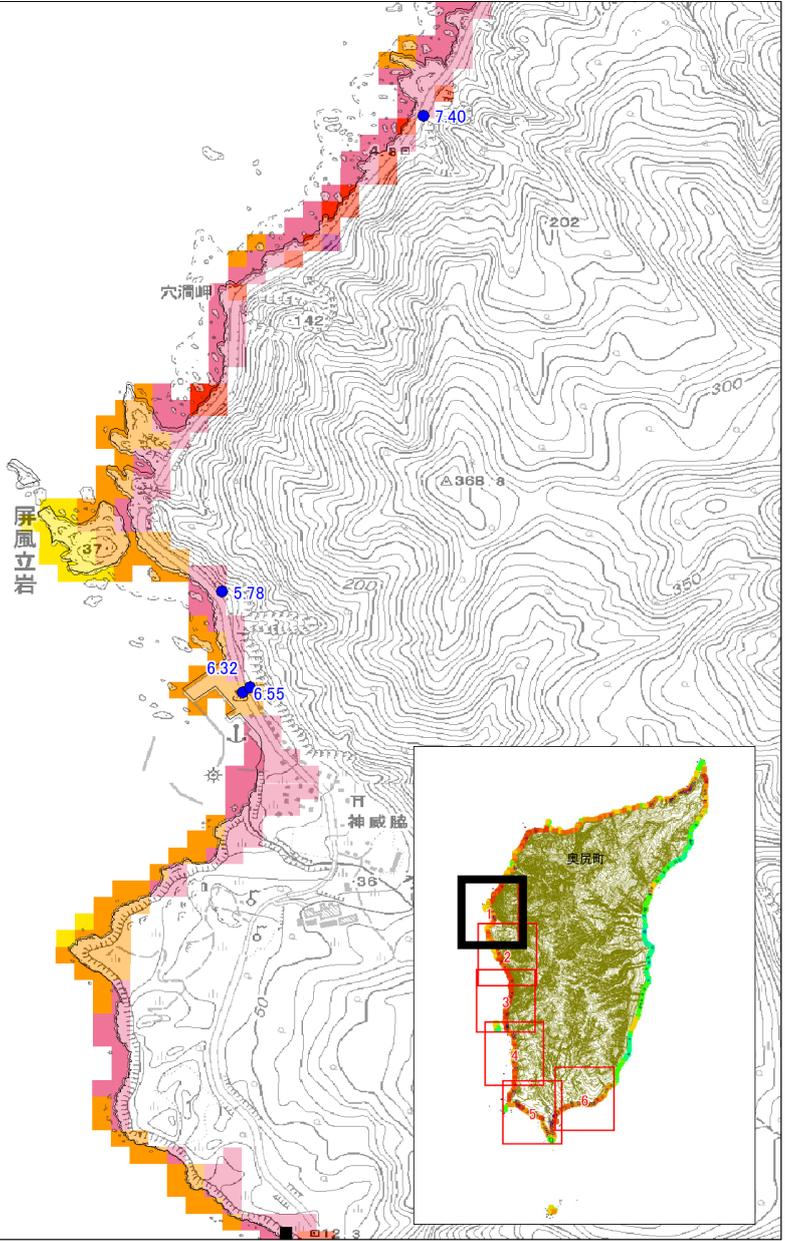
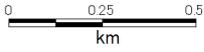


図 浸水高の比較（1993 年北海道南西沖地震）（1993 モデル 2 および高橋 1995 の比較）

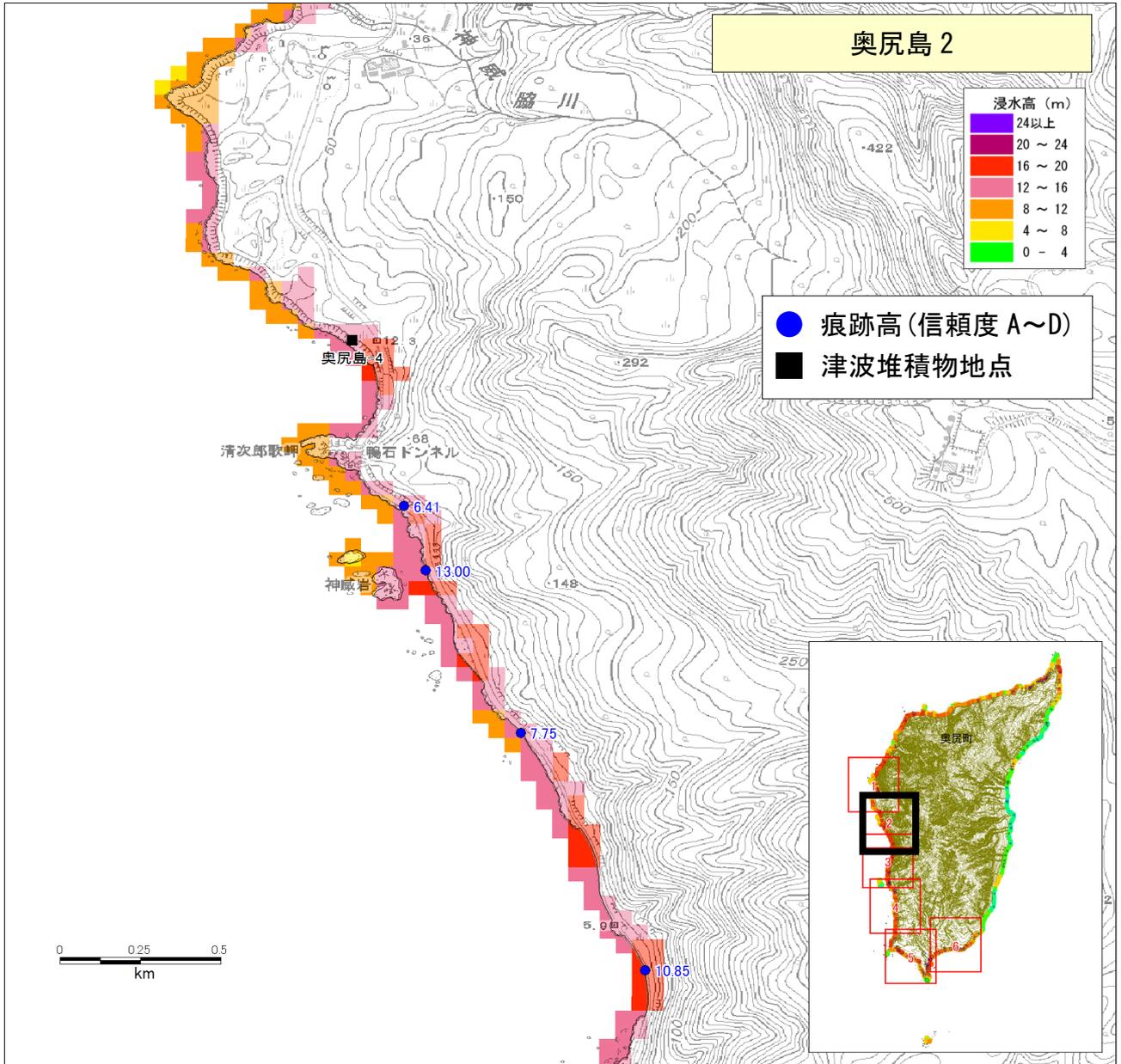
奥尻島 1



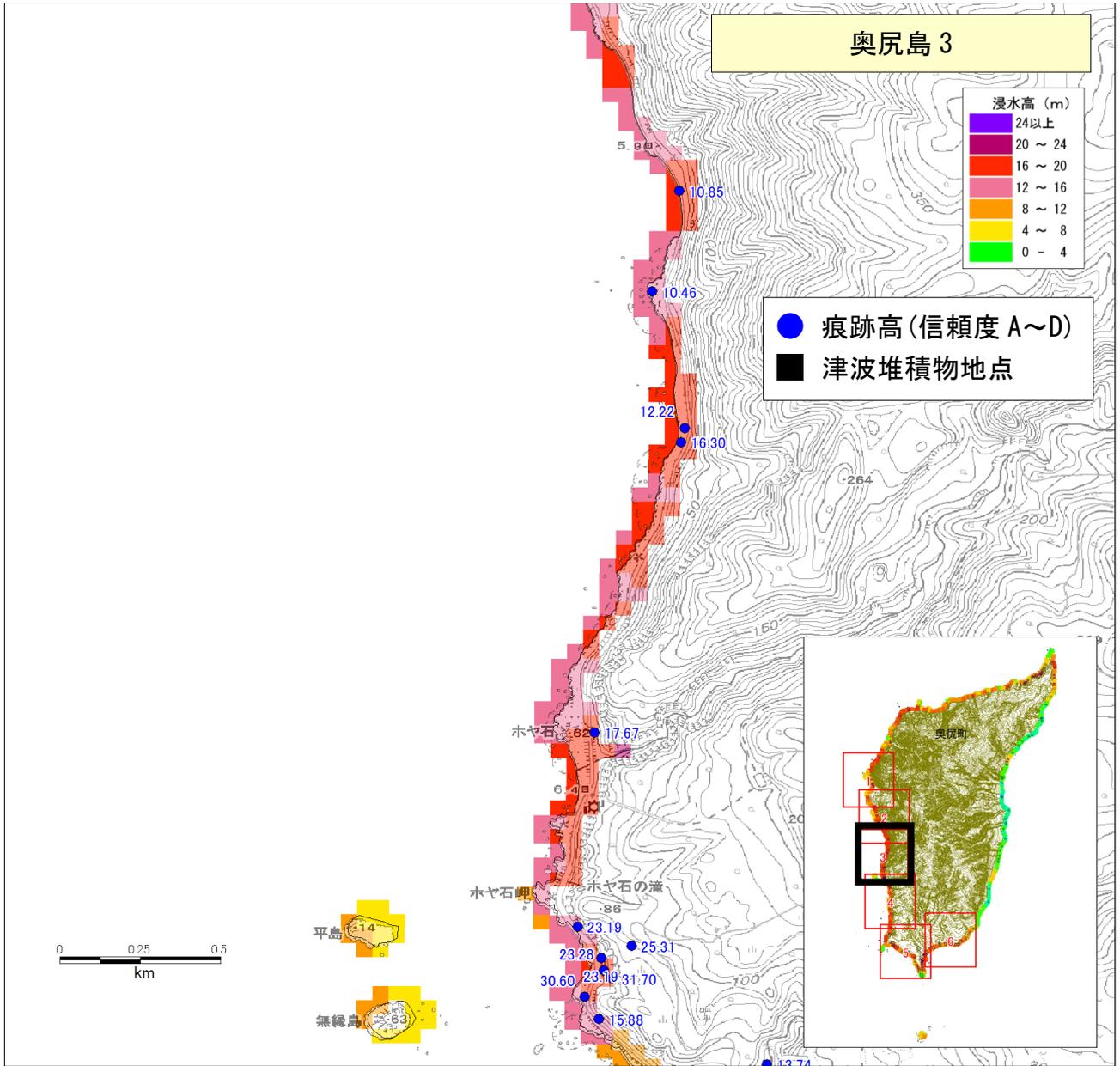
- 痕跡高 (信頼度 A~D)
- 津波堆積物地点



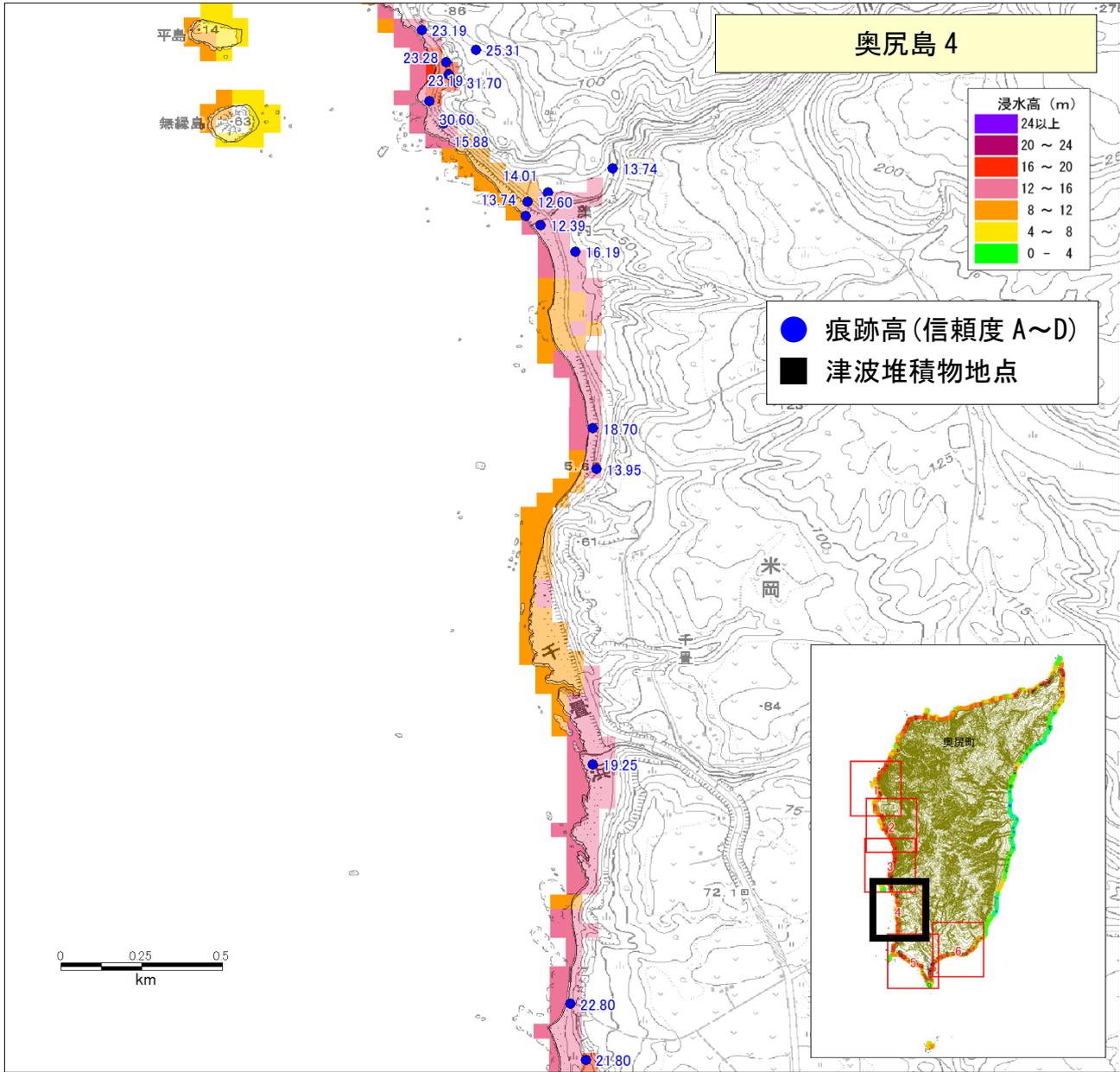
F14 およびF15 最大



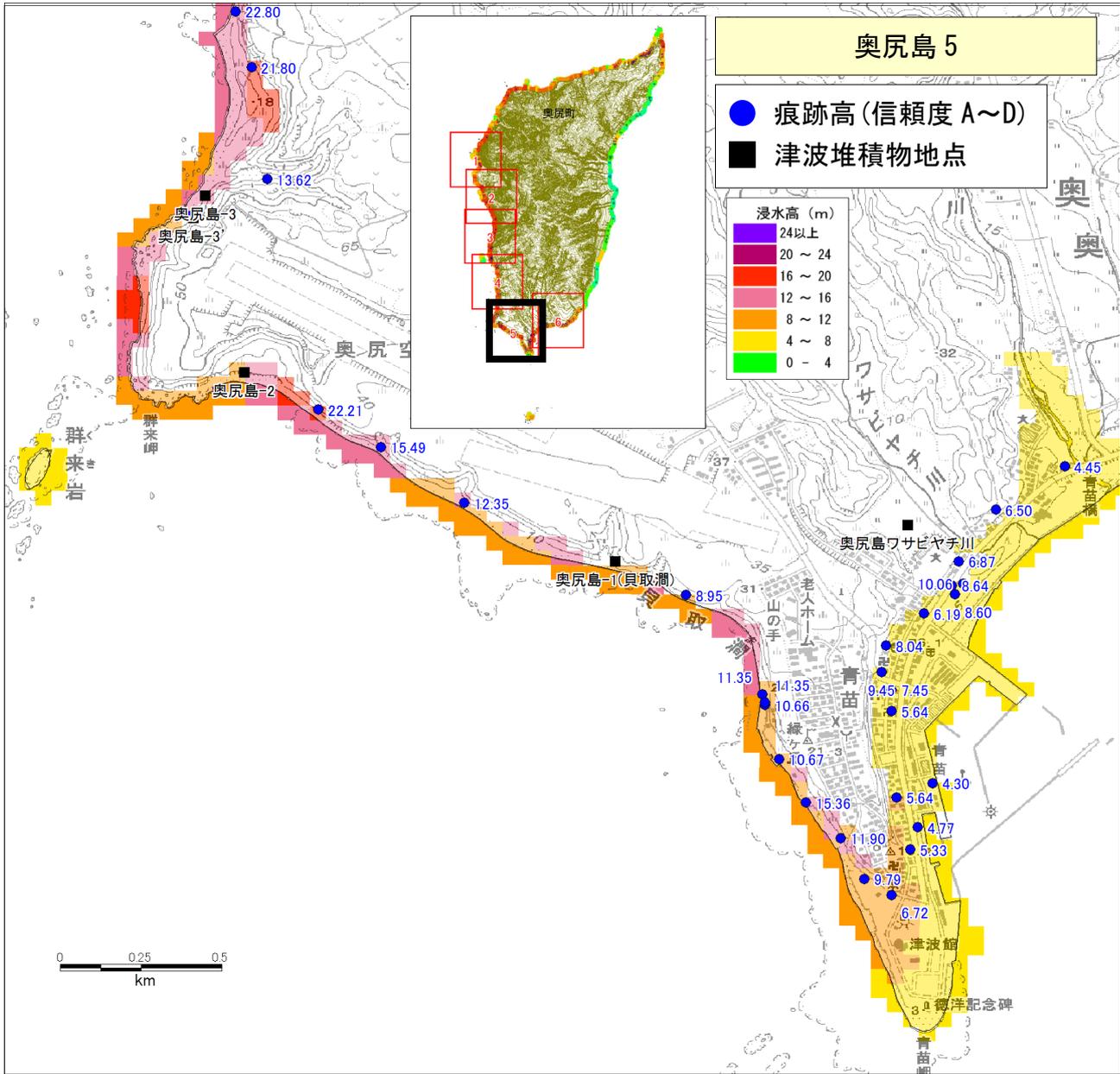
F14 および F15 最大



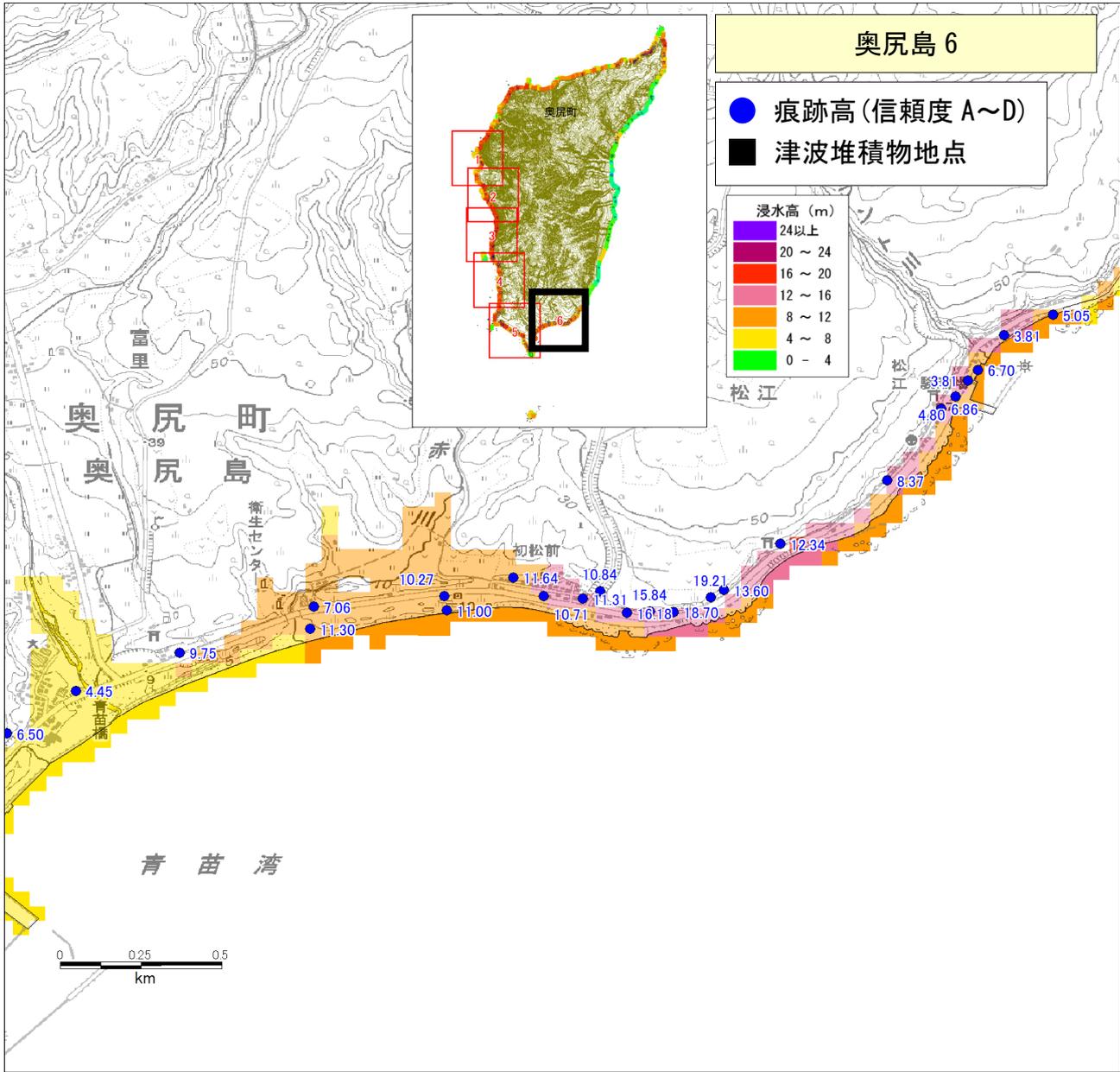
F14 および F15 最大



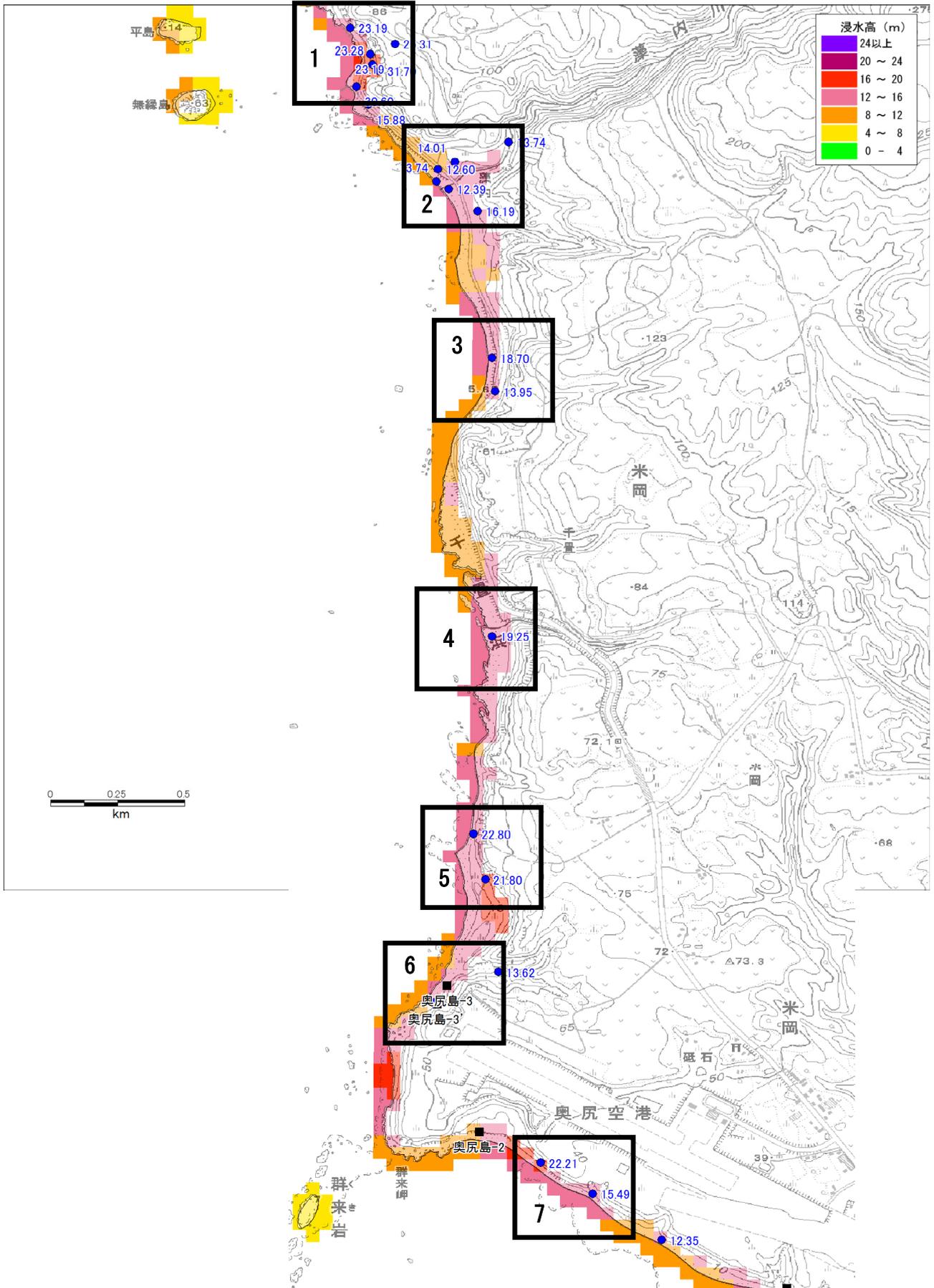
F14 および F15 最大



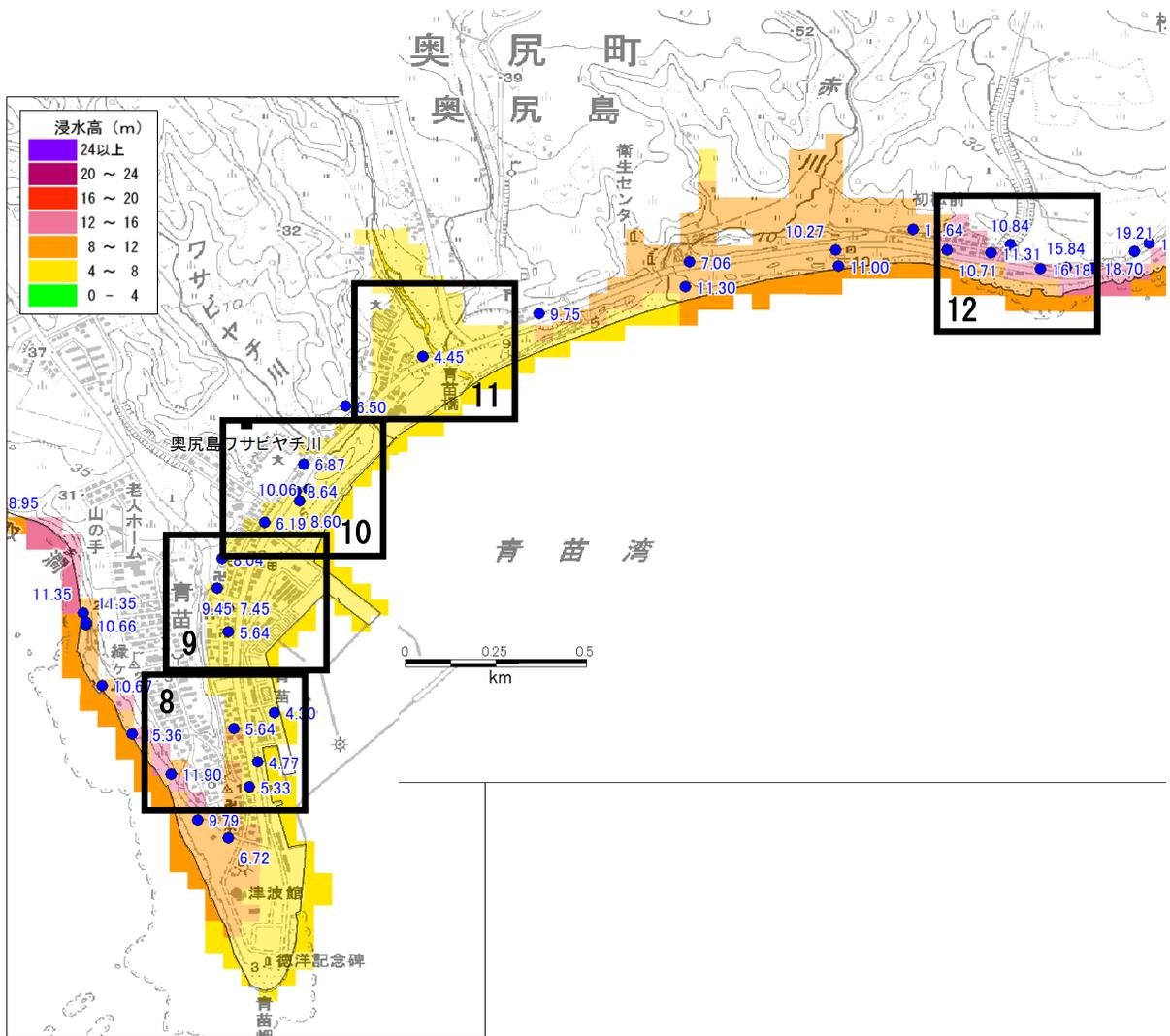
F14 および F15 最大

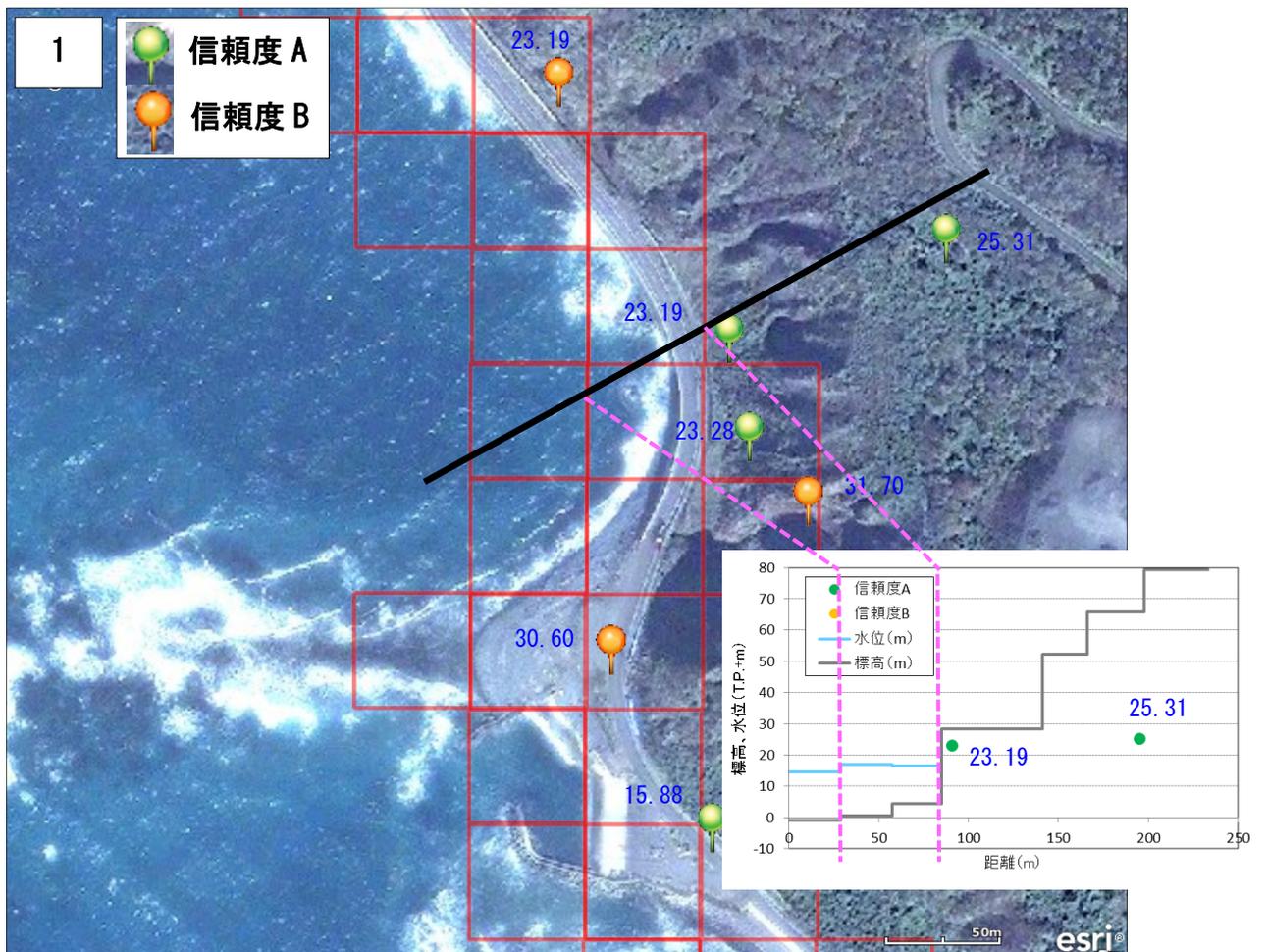
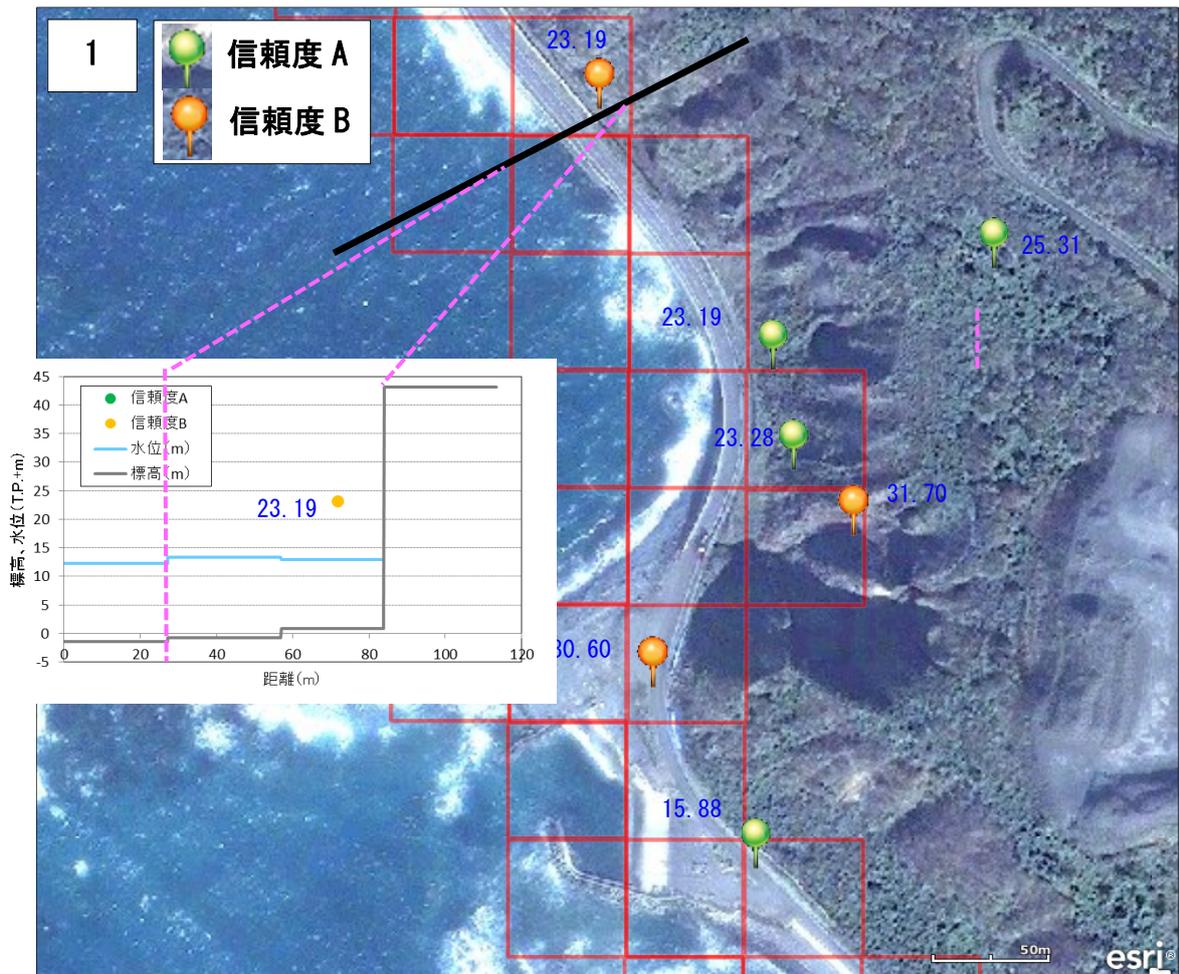


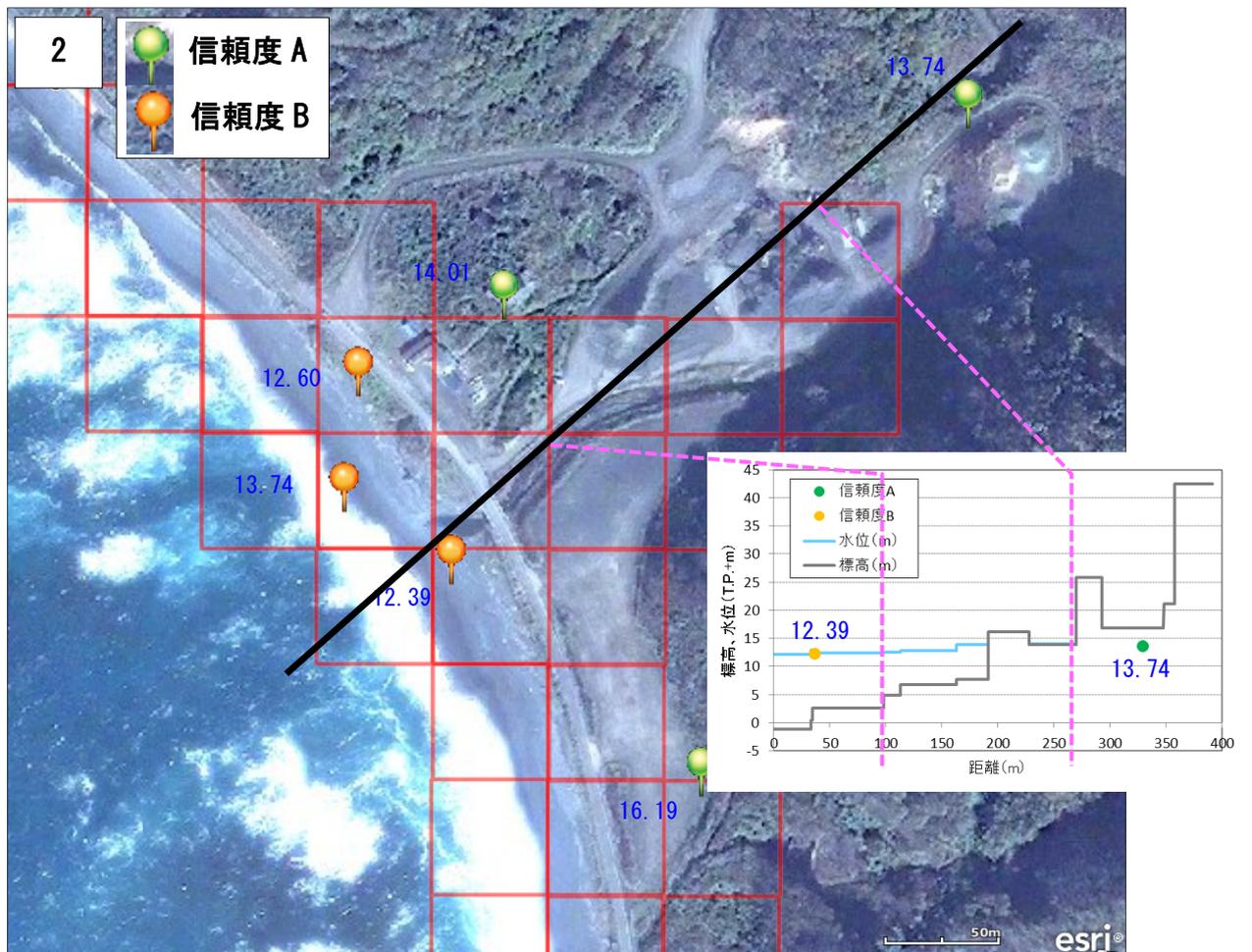
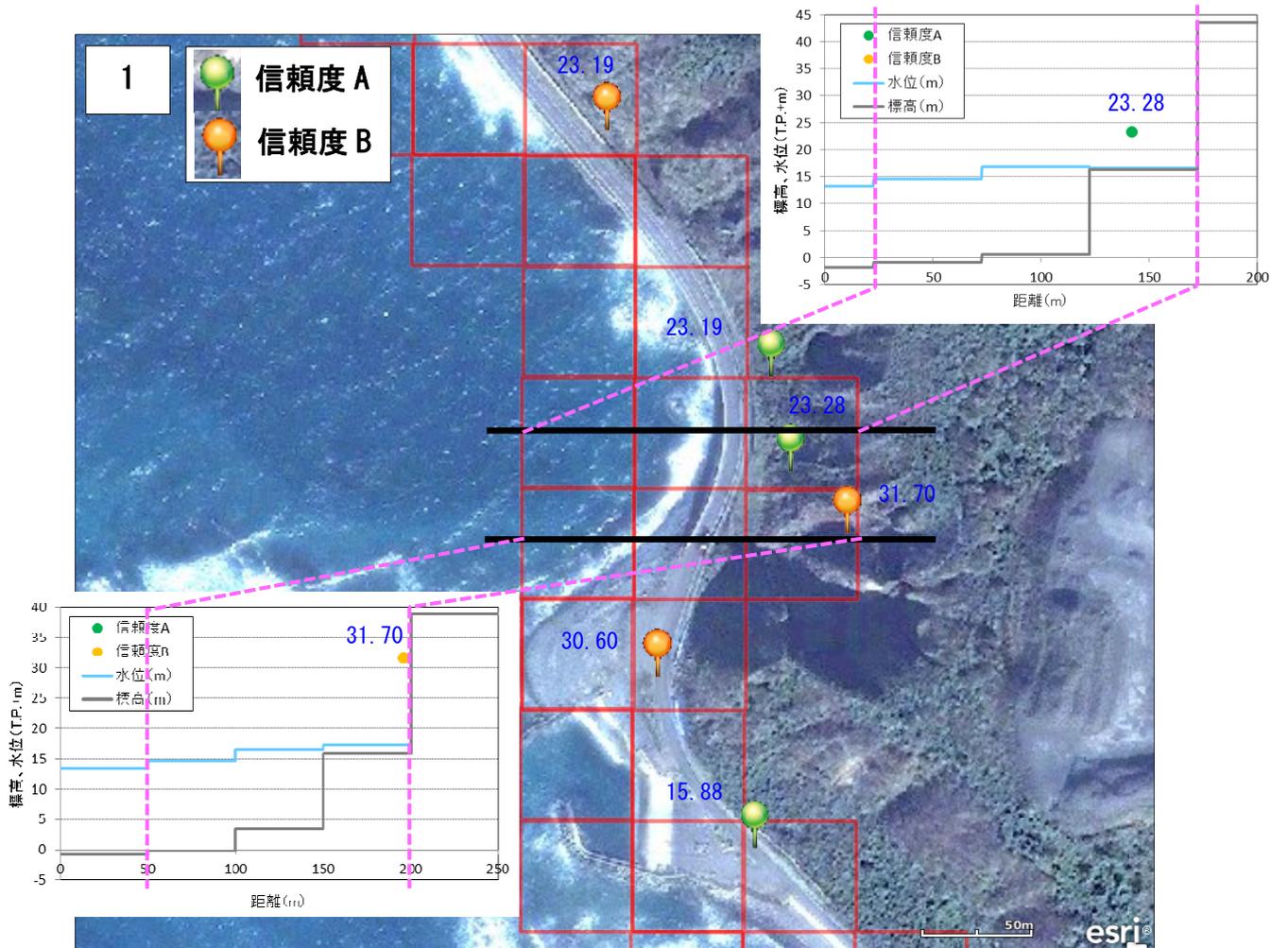
F14 および F15 最大

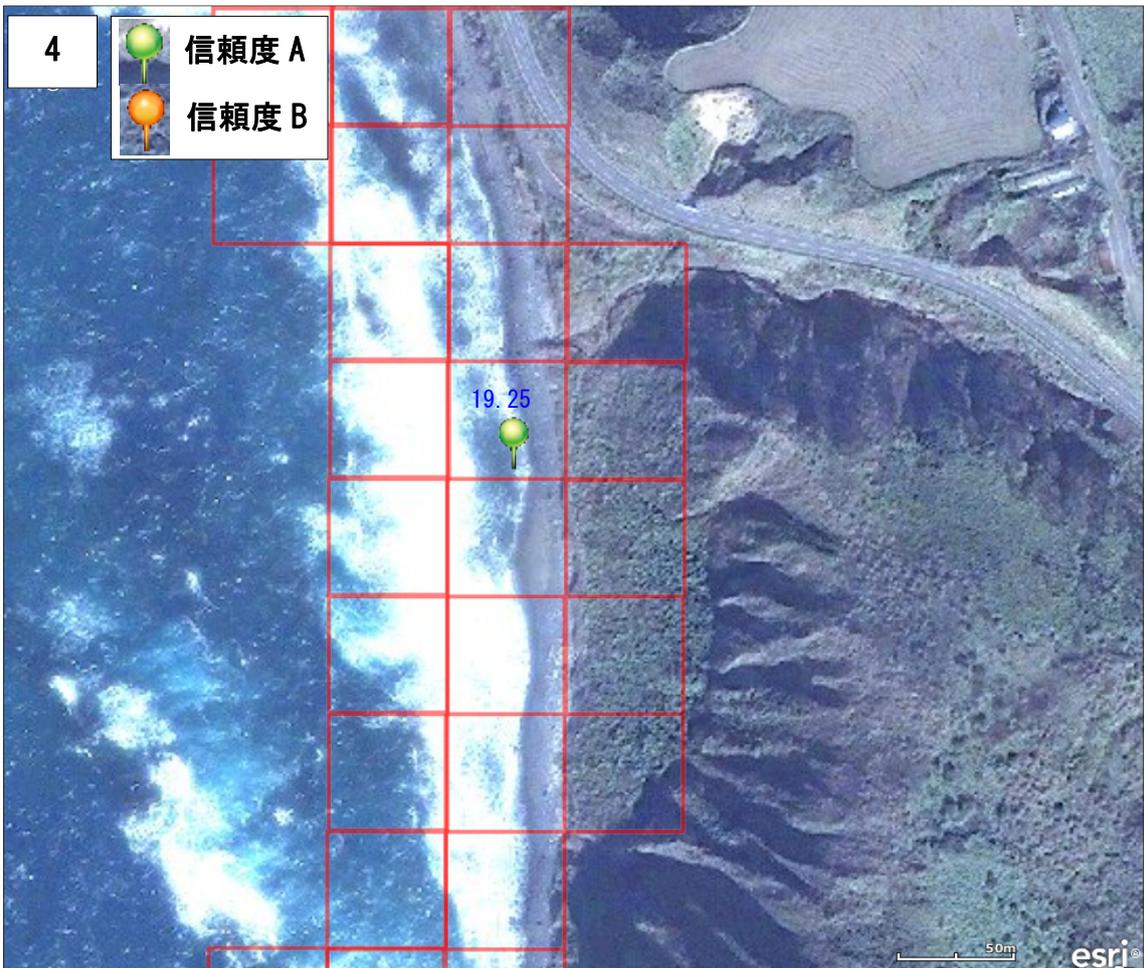
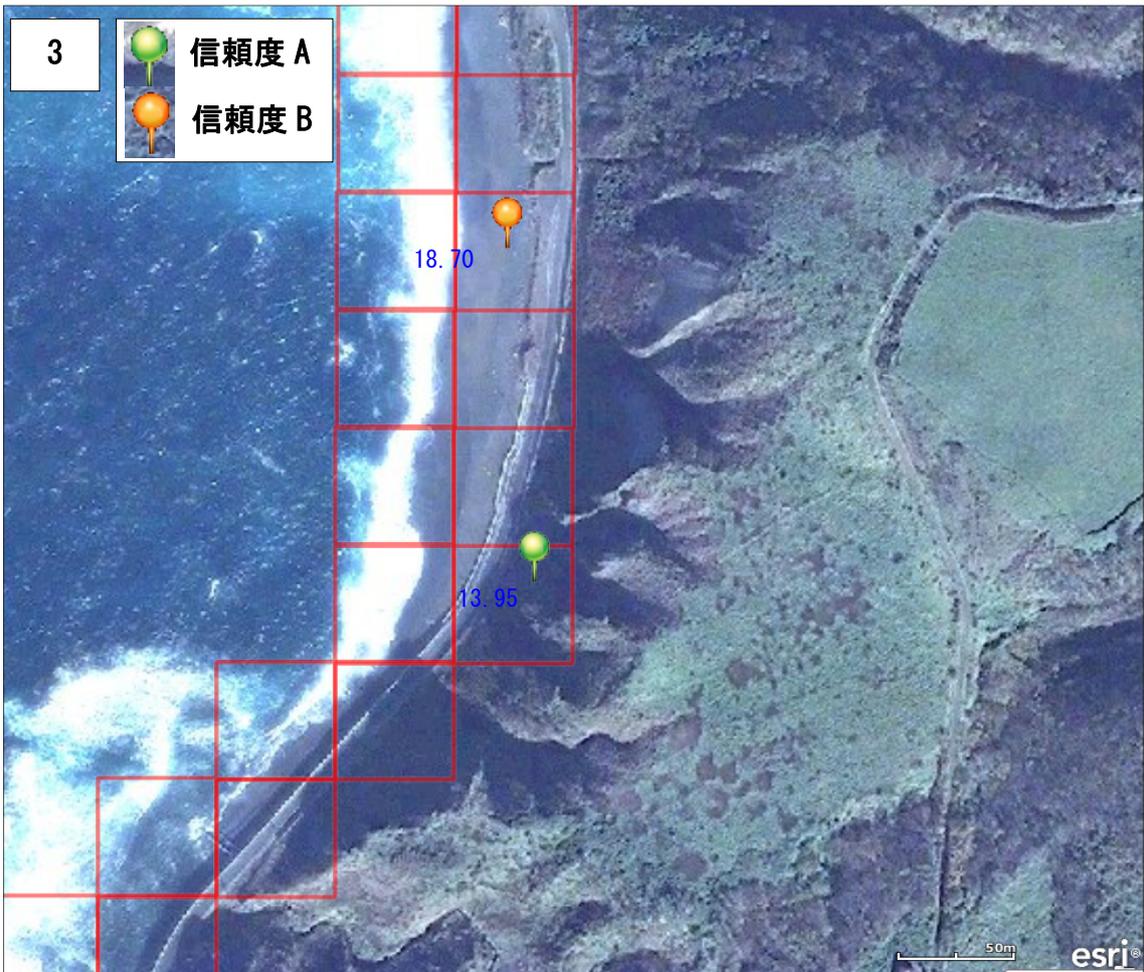


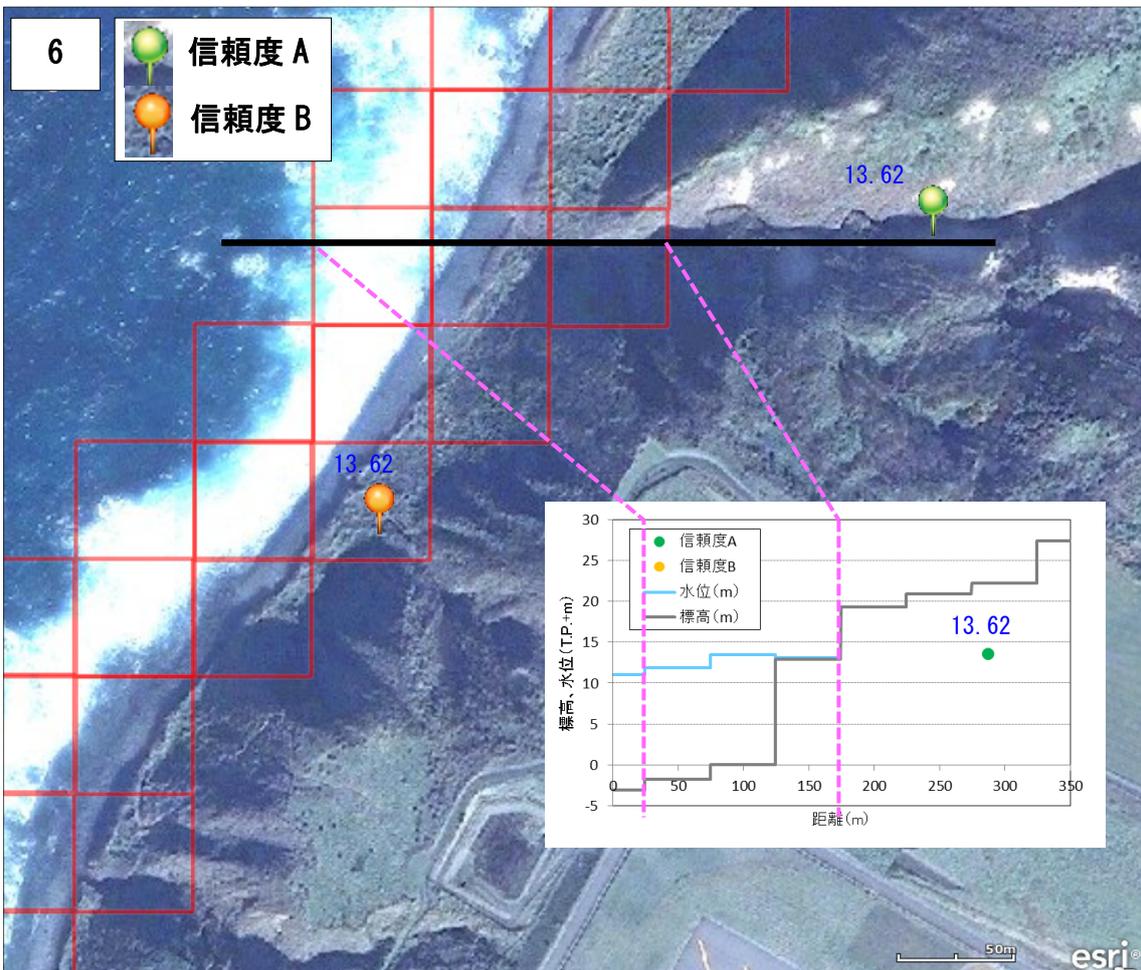
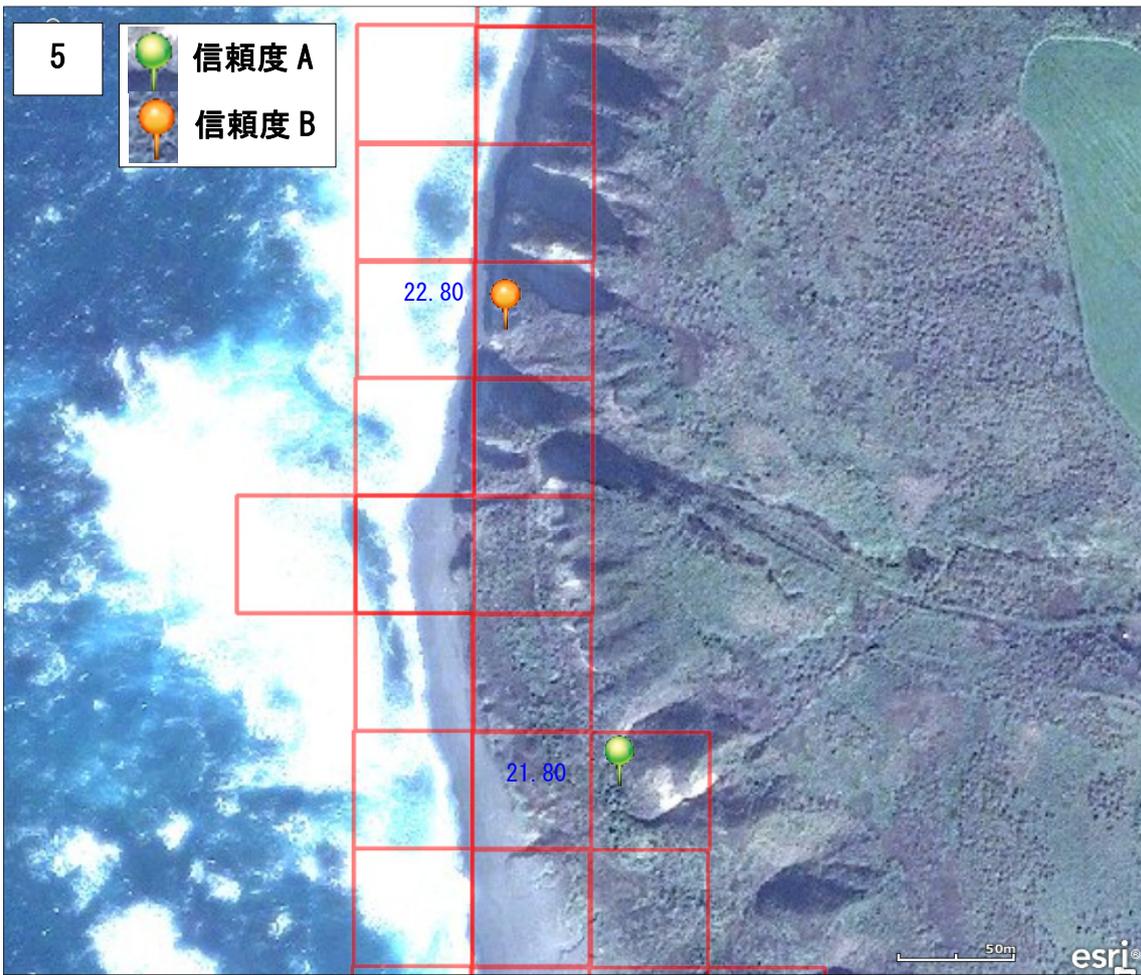
F14 および F15 最大

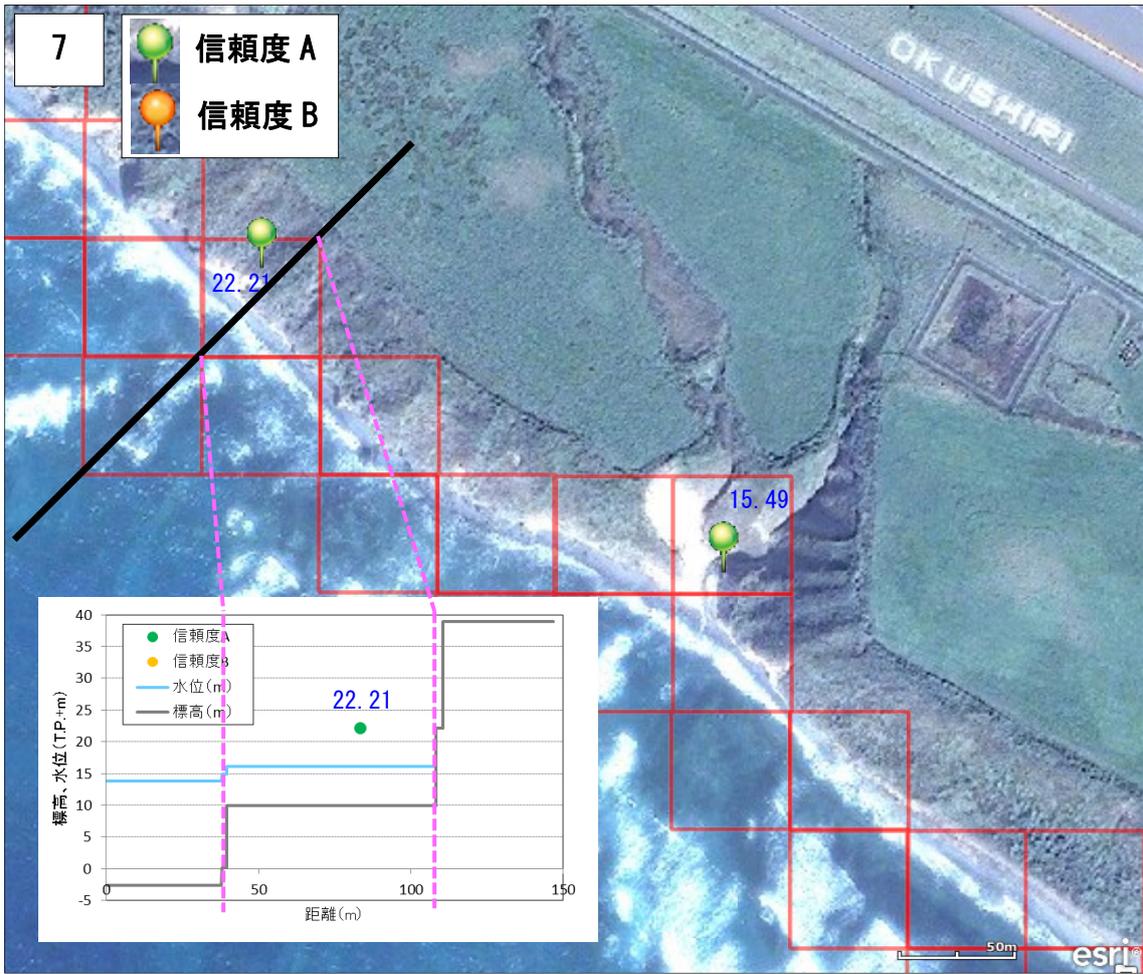


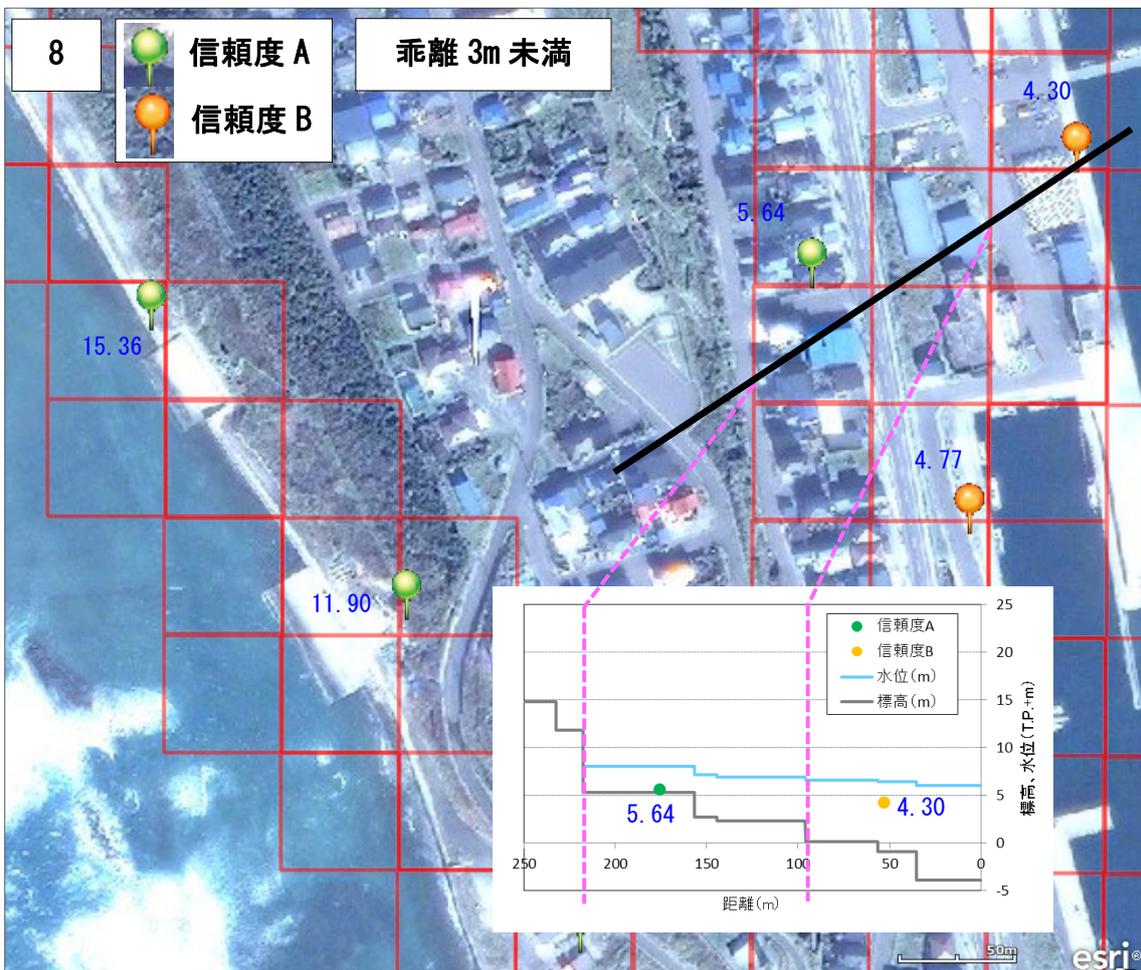
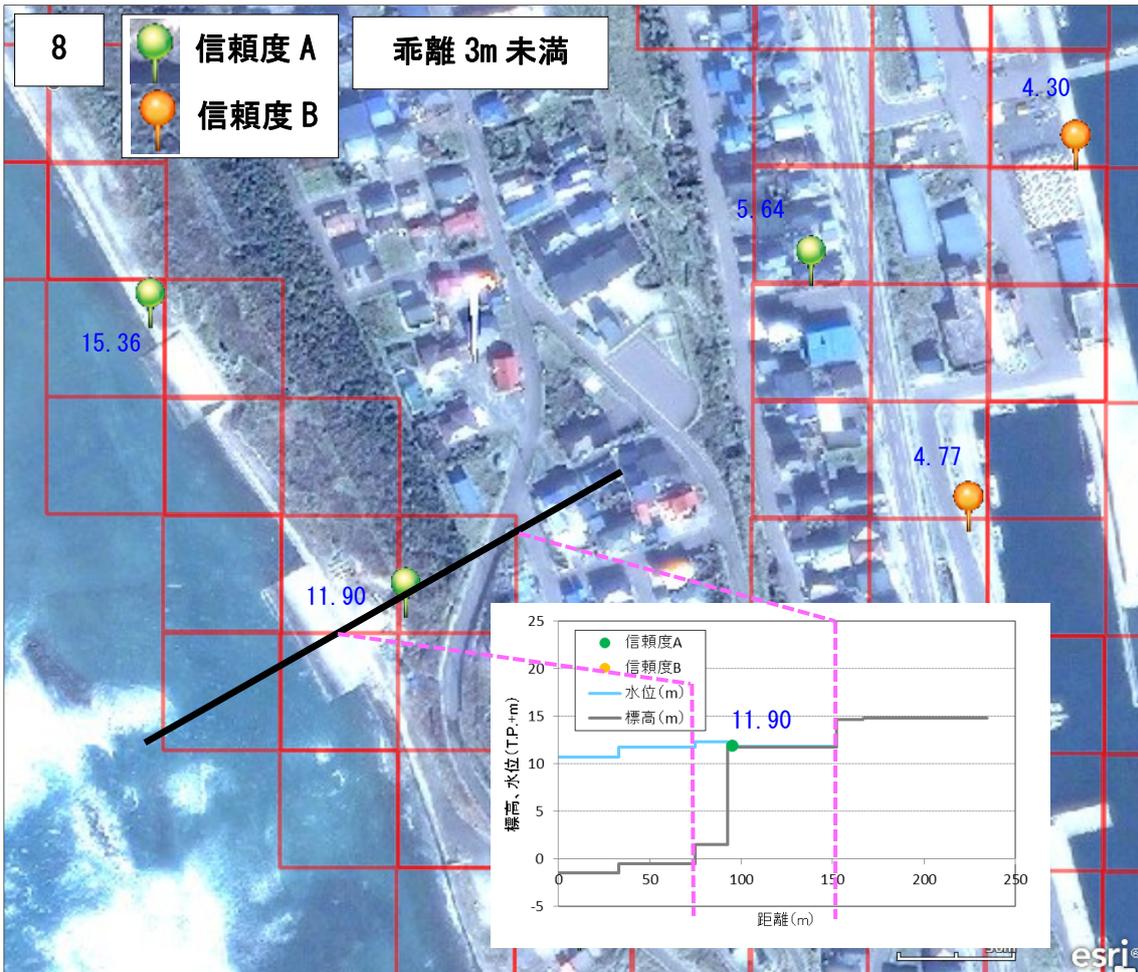


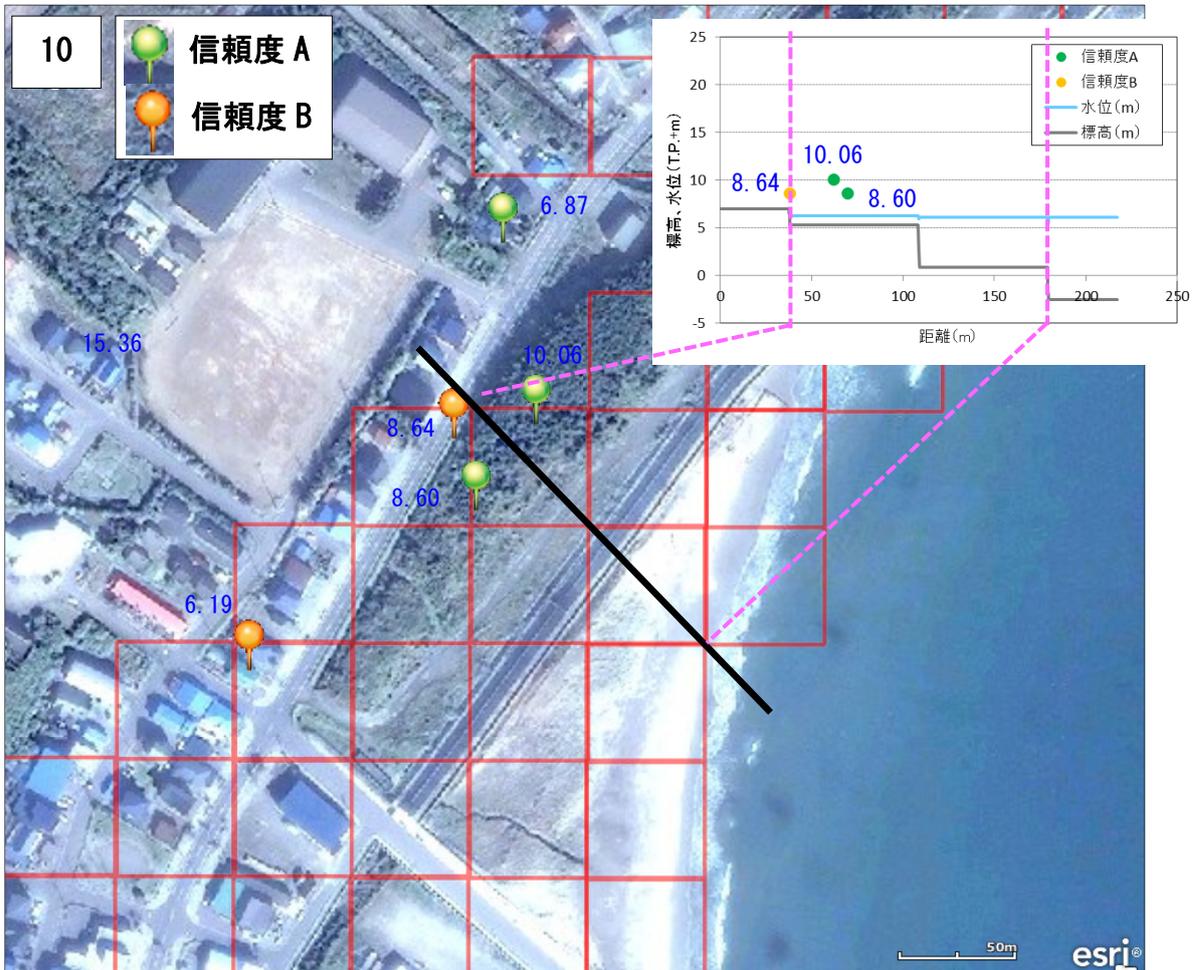
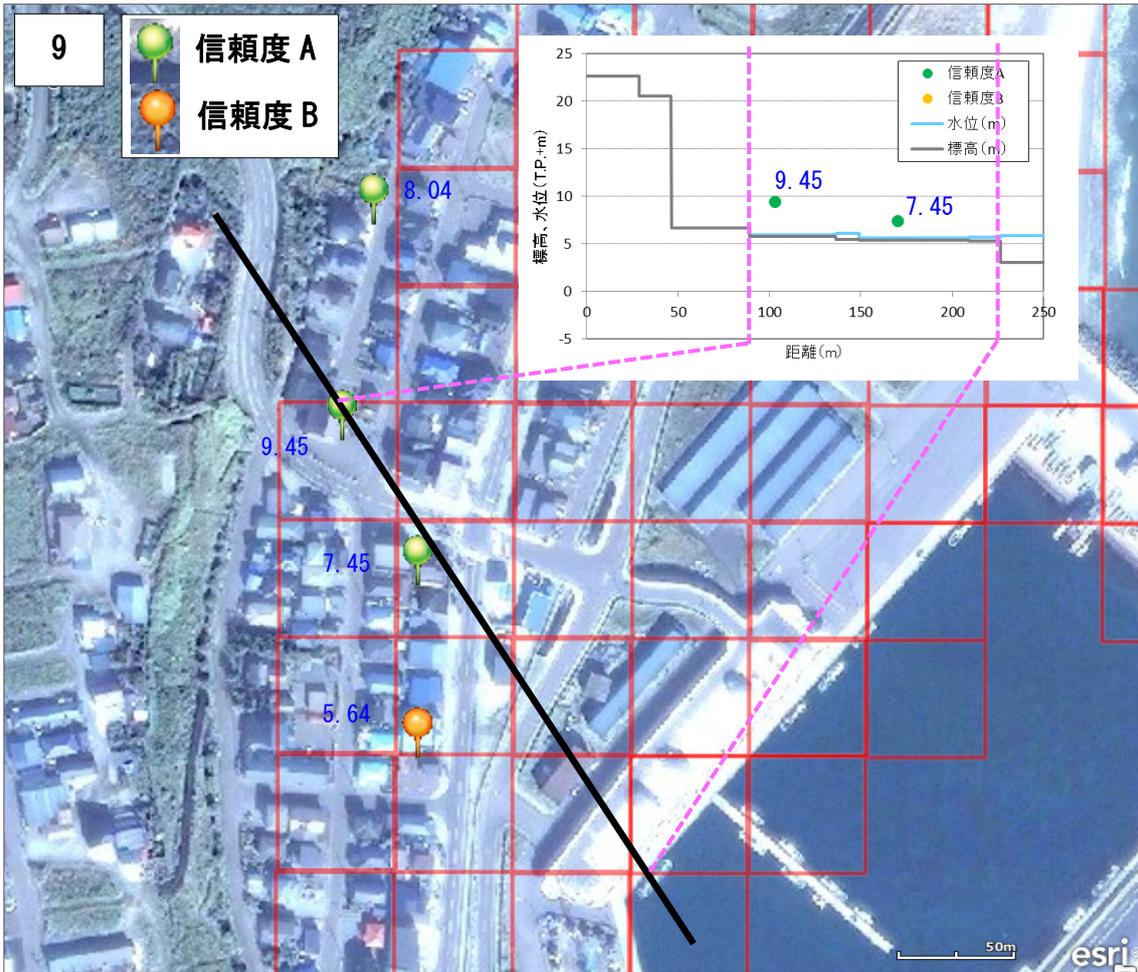


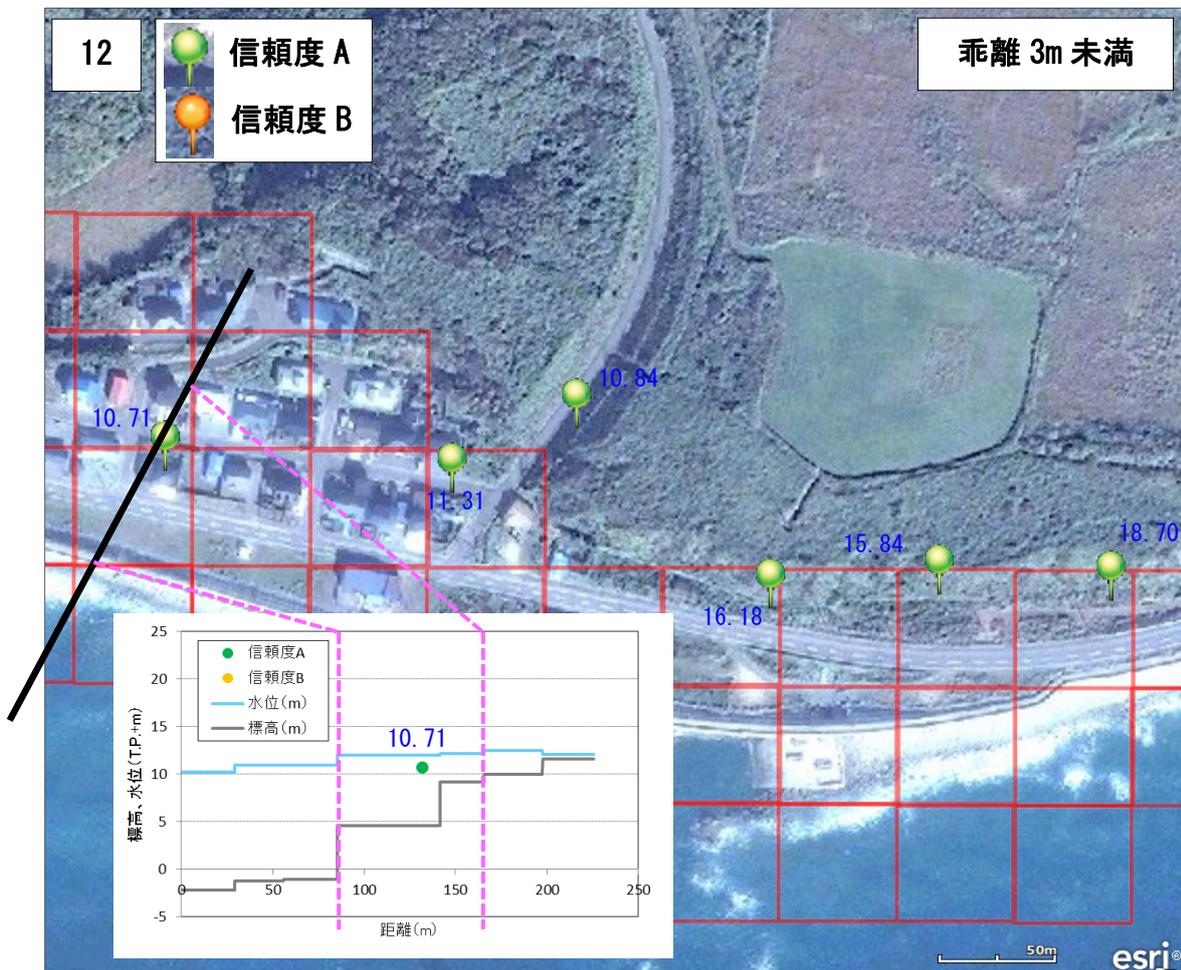
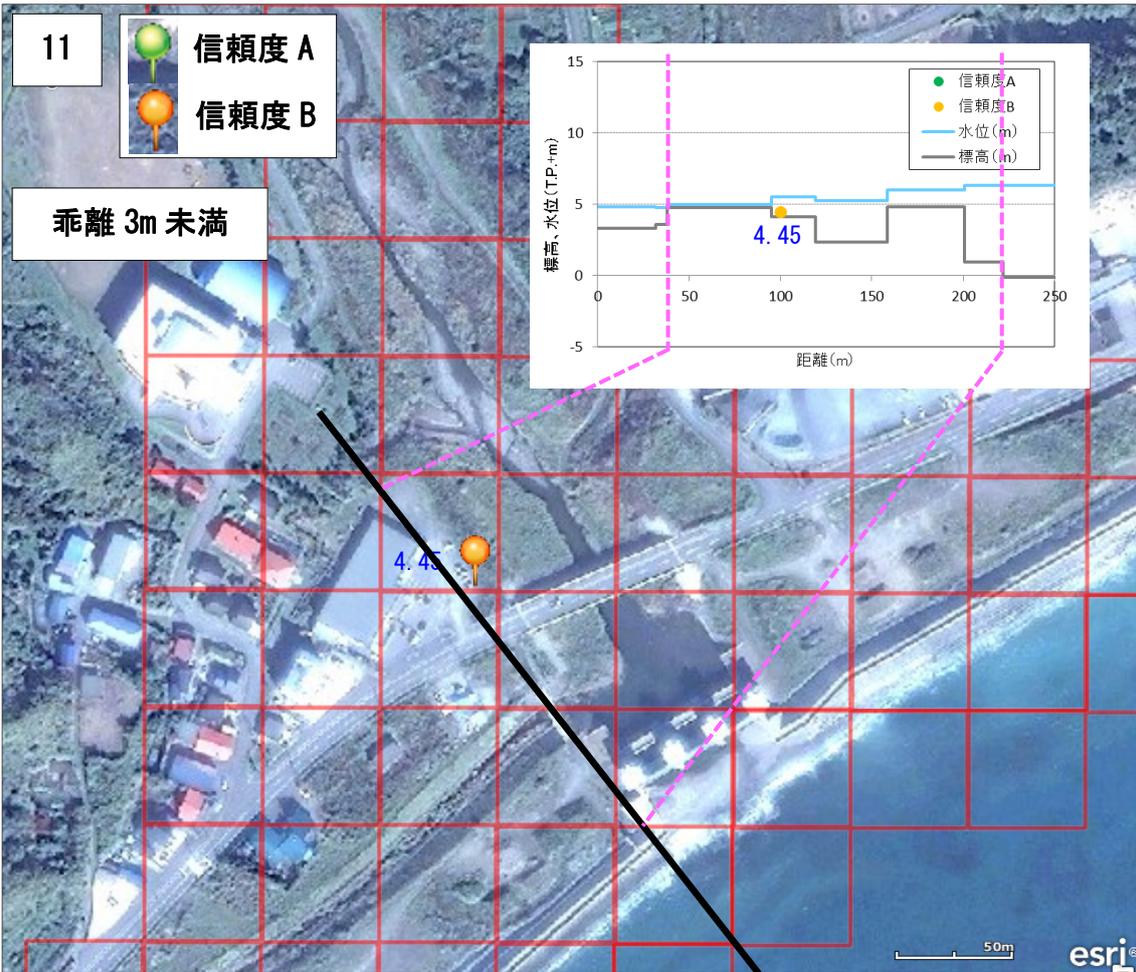


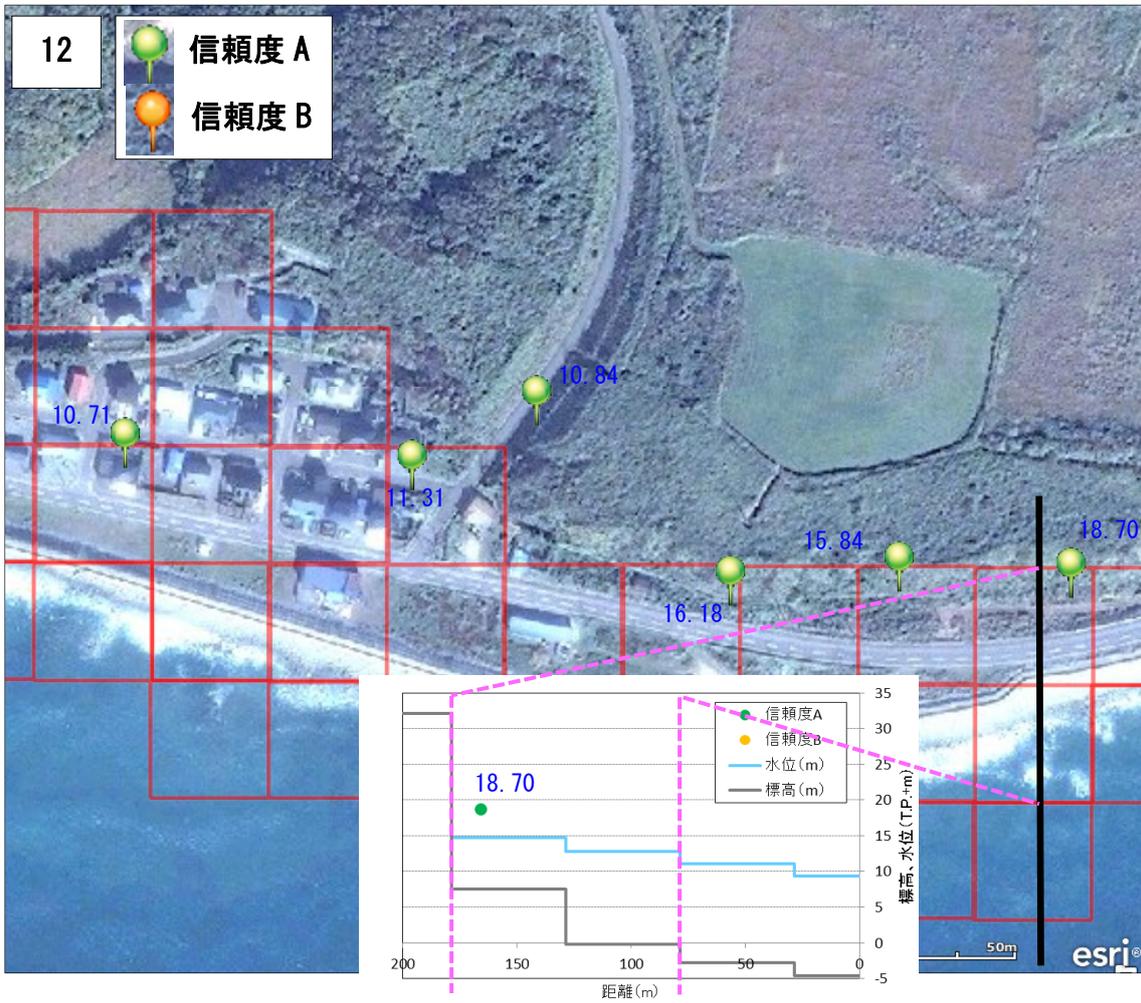
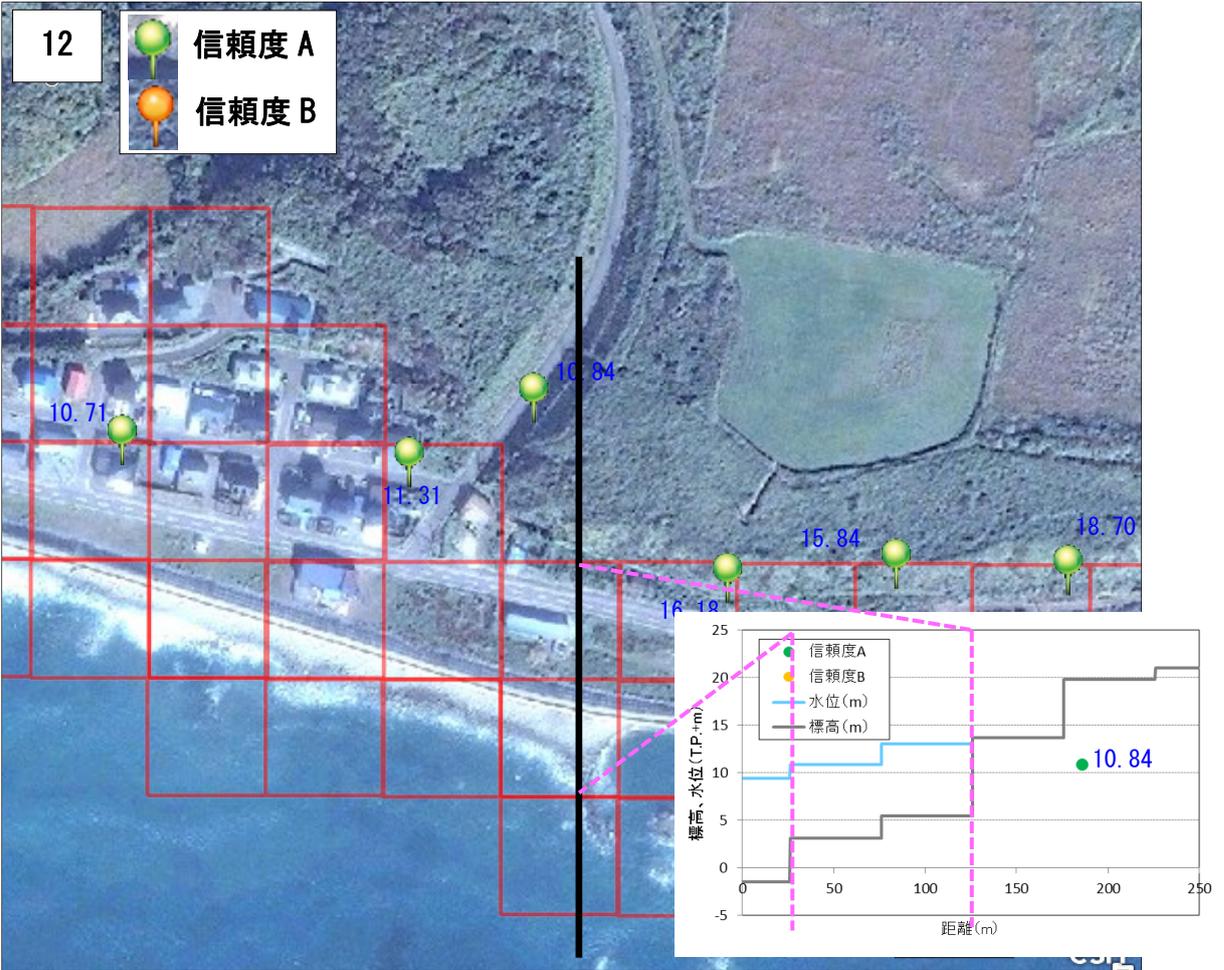












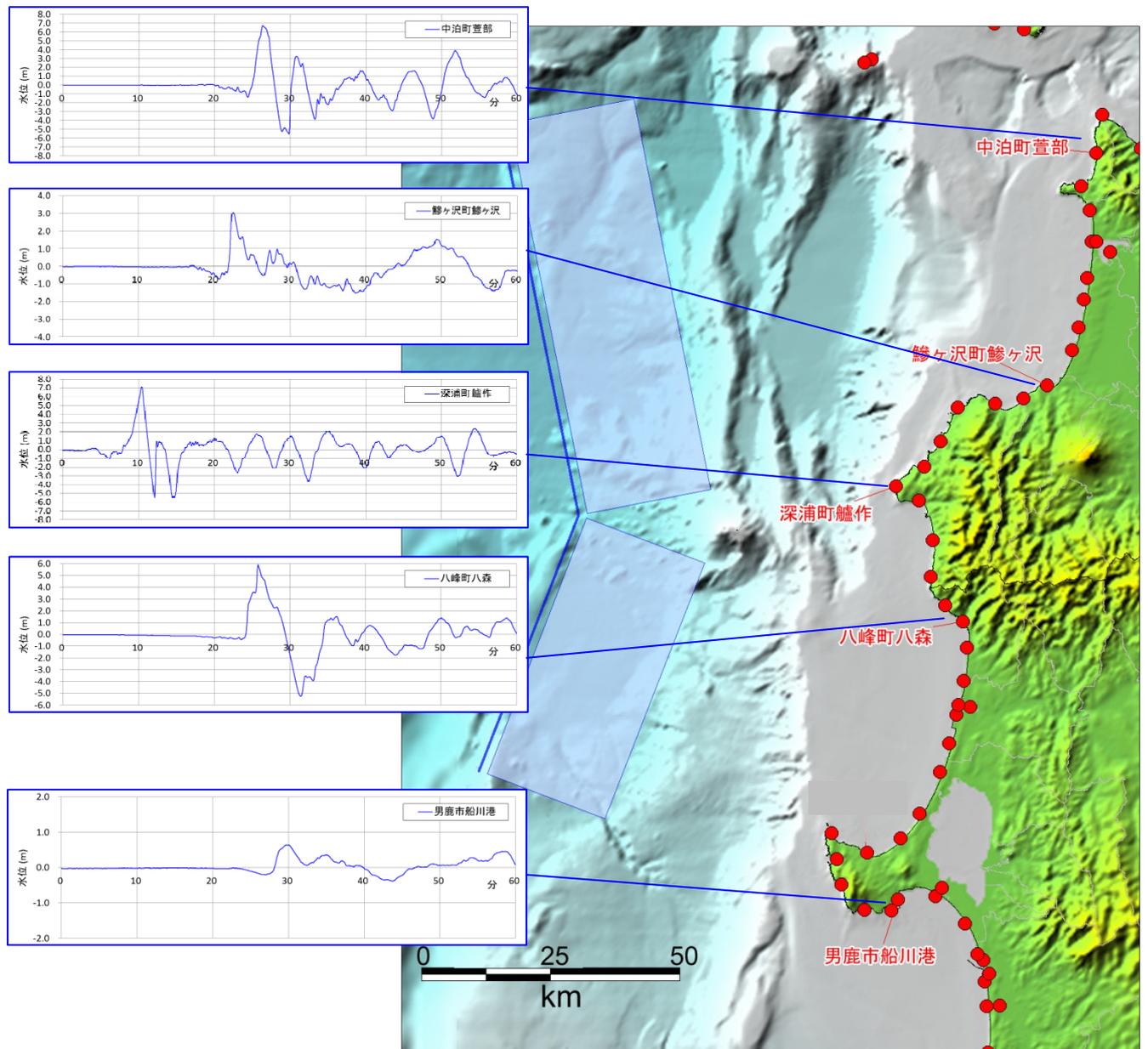


図 津波断層モデル F24 (大すべり域中央) の津波波形

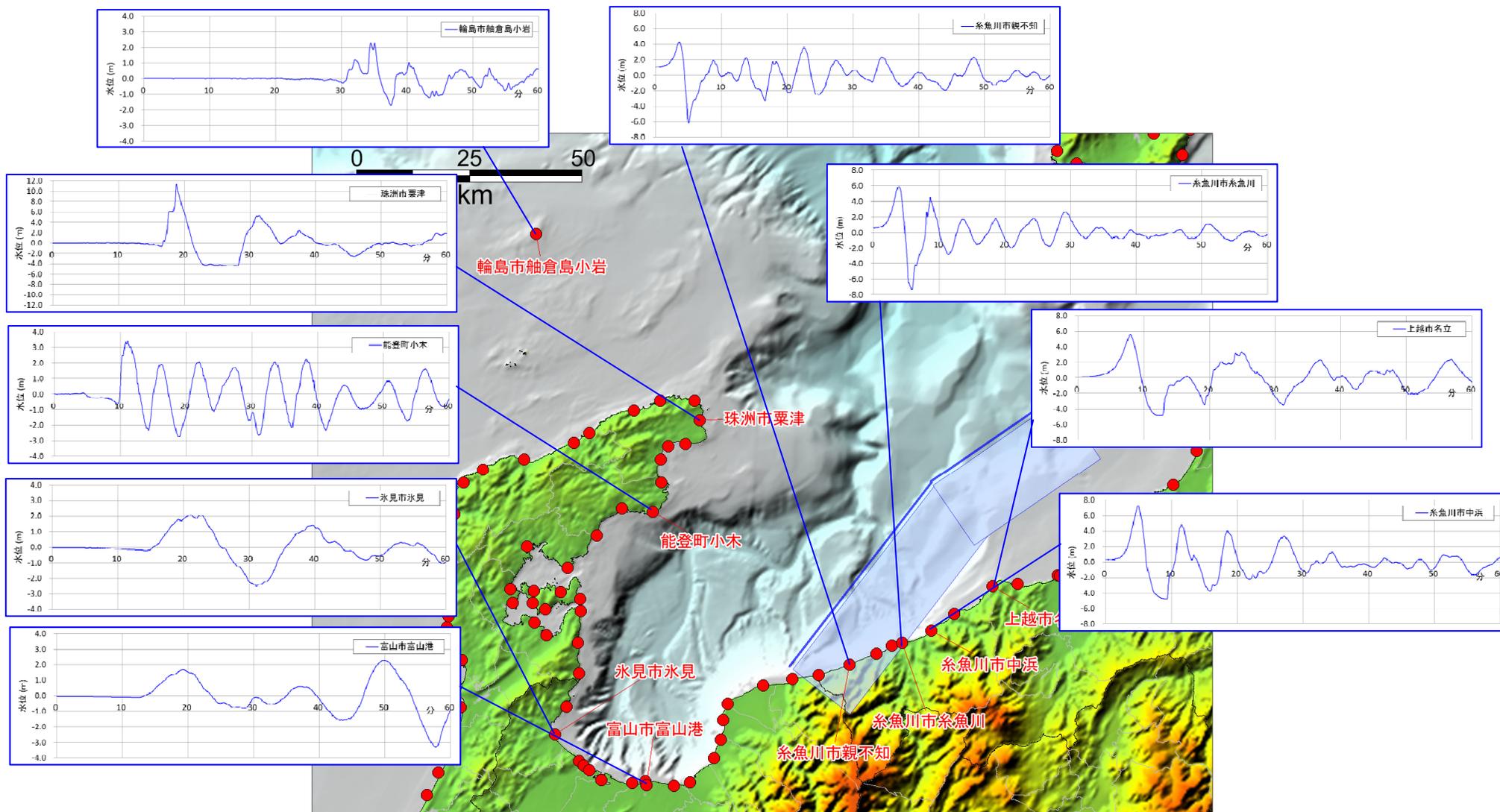
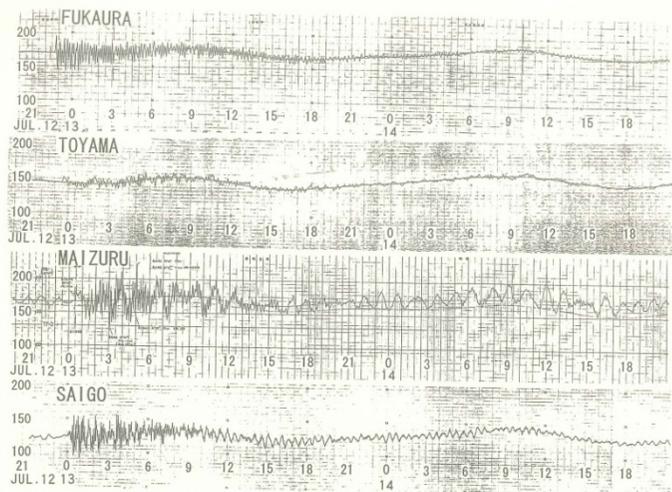
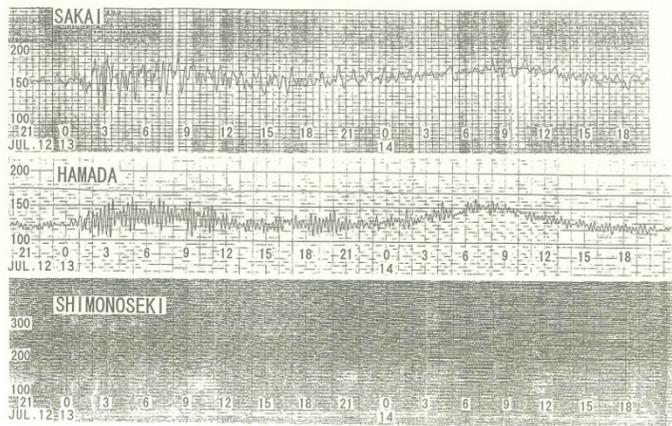


図 津波断層モデル F41 (大すべり域中央) の津波波形



第 5.5.2 図 検潮記録、気象庁所属検潮所（深浦、富山、舞鶴、西郷）



第 5.5.3 図 検潮記録、気象庁所属検潮所

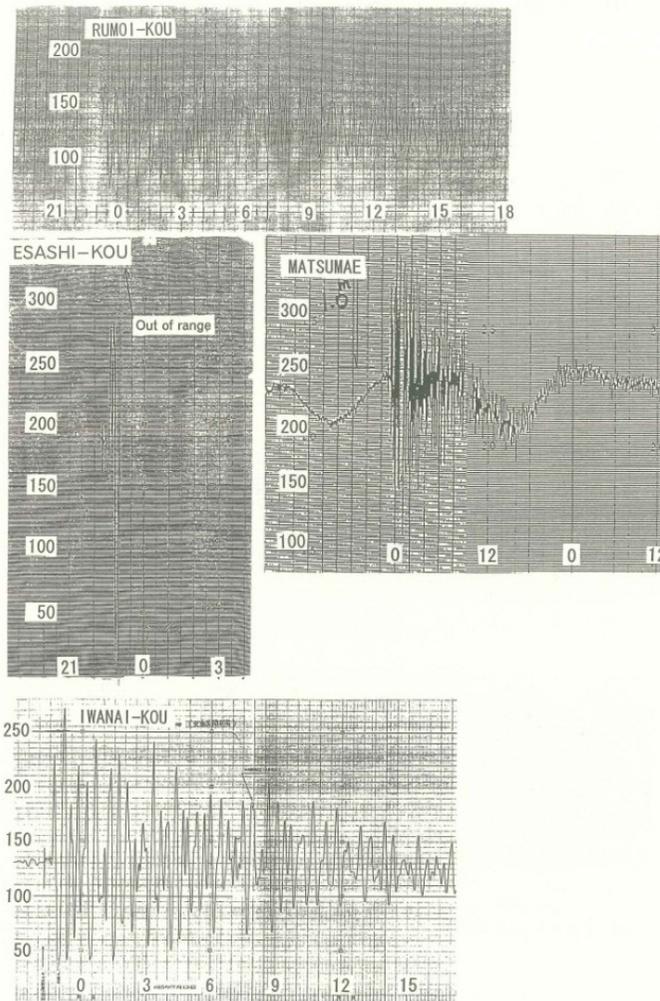
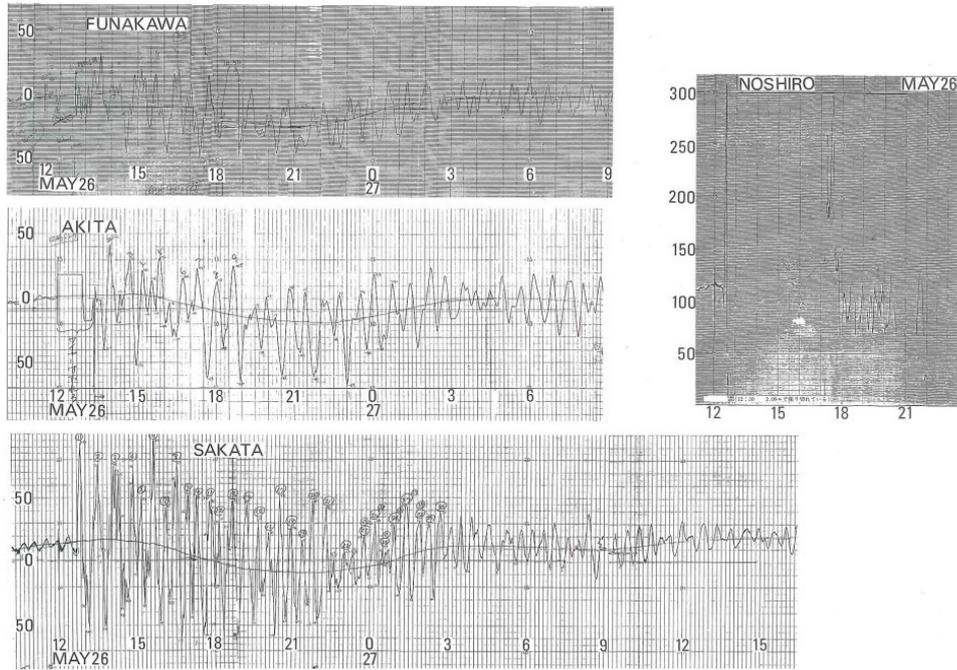


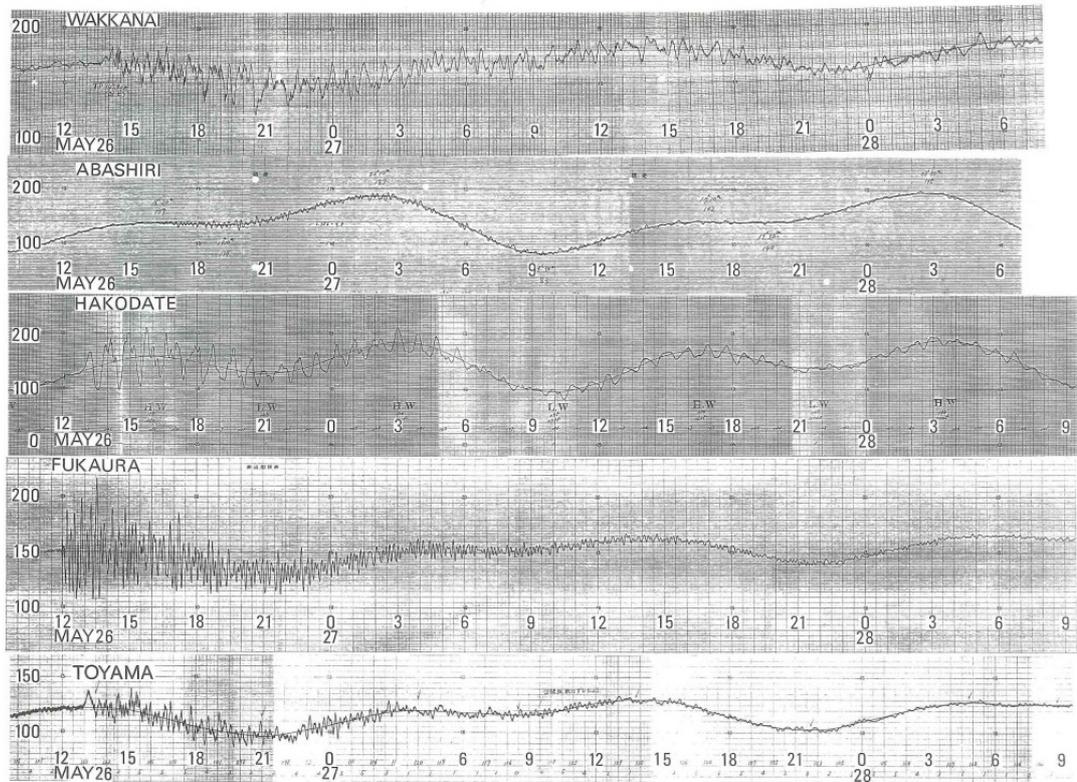
図 1993年北海道地震での検潮所の津波波形（気象庁、1995）

松前、岩内港）



第 5.4.10 図 津波記録 (本震). 他機関所属検潮所 (5月26~27日): 船川 (秋田県)・秋田 (秋田県)・酒田 (運輸省第一港湾建設局)・能代 (秋田県).

気象庁技術報告 第106号 1984年



第 5.4.2 図 津波記録 (本震). 気象庁所属検潮所 (5月26~28日): 稚内・網走・函館・深浦・富山.

気象庁技術報告 第106号 1984年

図 1983 年日本海中部地震での検潮所の津波波形 (気象庁、1984)